

# 宮崎県脳卒中登録事業報告書

宮 崎 県 福 祉 保 健 部

宮崎県健康づくり推進センター

平成22年4月



## は　じ　め　に

脳血管疾患（脳卒中）は高齢者が寝たきりとなる原因の第 1 位になっており、また、我が国の脳卒中による死亡数は、悪性新生物・心疾患に次いで第 3 位であり、本県における脳卒中死亡率は、例年、全国よりも高い値で推移しています。

また、本県は、全国平均と比べ高齢化が進行していることから、死亡及び高齢者の寝たきり原因の多くを占める脳卒中への対策は急務となっています。

本県では、脳卒中患者の実態把握、脳卒中予防対策及び寝たきり予防対策の効果的推進に資することを目的として「宮崎県脳卒中登録事業」を実施しており、このたび、平成 21 年の脳卒中登録データを集計・分析結果をまとめましたので御報告します。

関係各位の皆様、今後の脳卒中对策の推進に役立てていただければ幸いに存じます。

さて、近年、社会資源の充実及び新しい医療体制の動き（脳卒中クリティカルパス）等、地域の状況が変化してきたことにより「宮崎県寝たきり予防推進事業」の内容を見直し、脳卒中登録事業は、平成 21 年度で終了することとしました。

今後は、平成 20 年 3 月に策定した「宮崎県医療計画」により、疾病予防から治療、介護まで切れ目ないサービスの提供体制の構築を目指し、地域連携クリティカルパスの推進等を図っていくこととしています。

終わりに、脳卒中登録事業に御協力をいただきました各協力医療機関をはじめ、宮崎県医師会、市町村、財団法人宮崎県健康づくり協会の皆様に御礼申し上げますとともに、今後とも「宮崎県寝たきり予防推進事業」へのより一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 4 月

宮崎県福祉保健部長　高橋　博

# 目 次

## 平成 21 年宮崎県脳卒中登録事業報告

事業目的	1
対象と方法	1
結果	6
A 宮崎県脳卒中患者登録票	
a 登録者	
1 男女別年齢階級別対象数	6
2 男女別病型	7
3 病型別年齢分布	8
4 病型別初発再発	11
5 病型別発症月	12
6 病型別発症曜日	14
7 同意の有無	15
8 二次医療圏別登録者数	15
b 初発者	
1 男女別年齢階級別対象数	16
2 男女別病型	17
3 病型別年齢分布	18
4 病型別発症月	21
5 病型別発症曜日	23
6 同意の有無	24
c 再発者	
1 男女別年齢階級別対象数	25
2 男女別病型	26
3 病型別年齢分布	27
4 病型別発症月	30
5 病型別発症曜日	32
6 同意の有無	33

## B 患者調査票

1	市町村別返送状況	34
2	退院後から調査までの経過日数	34
3	検診受診状況	35
4	未記入の理由	35
a 登録者		
1	男女別年齢階級別対象者数	36
2	男女別病型	37
3	病型別年齢分布	38
4	既往歴	41
5	家族歴	43
6	発症前の身長・体重	44
7	発症前の喫煙習慣	46
8	発症前の飲酒習慣	48
b 初発者		
1	男女別年齢階級別対象者数	51
2	男女別病型	52
3	病型別年齢分布	53
4	既往歴	56
5	家族歴	58
6	発症前の身長・体重	59
7	発症前の喫煙習慣	61
8	発症前の飲酒習慣	63
c 再発者		
1	男女別年齢階級別対象者数	66
2	男女別病型	67
3	既往歴	68
4	家族歴	68
5	発症前の喫煙習慣	69
6	発症前の飲酒習慣	69
まとめ		70
宮崎県脳卒中登録事業実施要領		72



# 平成 21 年宮崎県脳卒中登録事業報告書

(平成 21 年 1 月 ~ 12 月)



# 平成 21 年宮崎県脳卒中登録事業報告

## 事業目的

県内における脳卒中患者の登録と統計情報の分析を実施することで、地域における脳卒中患者の実態把握と脳卒中予防対策（保健事業も含む）及び寝たきり予防対策の推進を図ることを目的とする。

## 対象と方法

### 1 対象

県内に住所を有し、平成 21 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに、県内医療機関で脳卒中の診断を受けた者（入院した者に限る）のうち、登録票の提出があった 1,798 人（死亡者を含む）を対象とした。

脳卒中の対象疾患は、脳梗塞（脳血栓・脳塞栓・不明）、脳出血、クモ膜下出血、一過性脳虚血発作、その他の脳血管疾患とした。外傷、がんの転移等他の原因によると考えられる者は対象としなかった。

### 2 方法

医療機関は、脳卒中患者（入院した者に限る）を診断した時は、所要事項を記載した「宮崎県脳卒中患者登録票」（様式 1 - 1）を宮崎県健康づくり推進センターへ郵送した。医療機関は、市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供を希望する場合は市町村へ情報提供することを説明し、「保健福祉サービス利用同意届」（様式 1 - 2）を渡した。在宅保健福祉サービスを希望する患者本人又は家族は、所要事項を記入し「保健福祉サービス利用同意届」を宮崎県健康づくり推進センターへ郵送した。

宮崎県健康づくり推進センターは、在宅保健福祉サービスの提供を希望した患者の情報を、患者居住地の市町村へ送付した。

市町村は、その情報をもとに訪問指導等の在宅保健福祉サービスを提供した。市町村は、状況に応じ家庭訪問を実施し、その結果を記入した「患者調査票」（様式 2）を、患者又は家族の同意を得たうえで宮崎県健康づくり推進センターへ郵送した（図 1）。

No

(記入不要)

## 宮崎県脳卒中患者登録票

ふりがな  
患者氏名： \_\_\_\_\_ ( 男 ・ 女 )

生年月日： M・T・S・H \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

住所(市町村名)： \_\_\_\_\_ 市 ・ 町 ・ 村

診断名： 該当する番号に \_\_\_\_\_ をつけてください

- 1 ) 脳梗塞(塞栓)
- 2 ) 脳梗塞(血栓)
- 3 ) 脳梗塞(不明)
- 4 ) 脳出血
- 5 ) クモ膜下出血
- 6 ) 一過性脳虚血発作
- 7 ) その他脳血管疾患

発症年月日： \_\_\_\_\_ H \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
\_\_\_\_\_ ( 初発 ・ 再発 ・ 不明 )

登録医療機関名： 必ずご記入ください  
\_\_\_\_\_

\* シールを貼付後投函してください。

No

(記入不要)

## 保健福祉サービス利用同意届

本人	ふりがな 氏名：	
	生年月日：M・T・S・H 年 月 日	
	住所：	
	電話番号： -	
	入院日	平成 年 月 日
	入院予定 期間	_____ 日間 〔病院名： _____〕
記入者	ふりがな 氏名： _____ 続柄 ( )	
	住所：	
	電話番号：	
	(携帯電話： _____ )	
( 記入者をご本人の場合は、記入不要です )		
記入年月日	平成 年 月 日	

- \* 宮崎県健康づくり推進センターを介して、居住地の市町村の保健師等が、脳卒中発症後の療養生活上のご相談に応じます。
- \* ご相談を希望される場合は、入院後すみやかに、上記の必要事項にもれなく記入し、シールを貼付後投函してください。
- \* 個人のプライバシーは守られます。

## 患者調査票

発症年月日 年 月 日 送付日 年 月 日 登録名簿受理日 年 月 日

患者氏名		登録番号	調査年月日 平成 年 月 日 (退院後経過日数 日)
既往歴 (複数回答可)	高血圧 糖尿病 虚血性心疾患 脂質異常症 不整脈 (a 心房細動・b その他・c 不明) 脳卒中(今回__回目) その他( ) なし		
家族歴 (複数回答可)	高血圧 糖尿病 虚血性心疾患 脂質異常症 不整脈 (a 心房細動・b その他・c 不明) 脳卒中 その他( ) なし		
発症時の 身長・体重	身長 _____ cm , 不明 体重 _____ kg , 不明		
発症前の 喫煙習慣	喫煙していた 喫煙していなかった (やめていた場合も含む) 不明 ( または でわかる場合 ) _____ 本/日× _____ 年		
発症前の 飲酒習慣	毎日飲酒していた _____、で摂取した酒の量 (わかる場合) 週( )日飲酒していた (ビール( )ml 焼酎( )合 日本酒( )合 ワイン( )ml) / 日 飲酒していなかった 不明		
検診受診状況	毎年受診 a異常の指摘あり b異常の指摘なし c不明 時々受診 a異常の指摘あり b異常の指摘なし c不明 未受診 医療機関入通院中(現病名: _____) 不明		
調査不可の 理由	死亡 調査拒否 入院中 施設入所中 その他( )		
担当者名 _____			

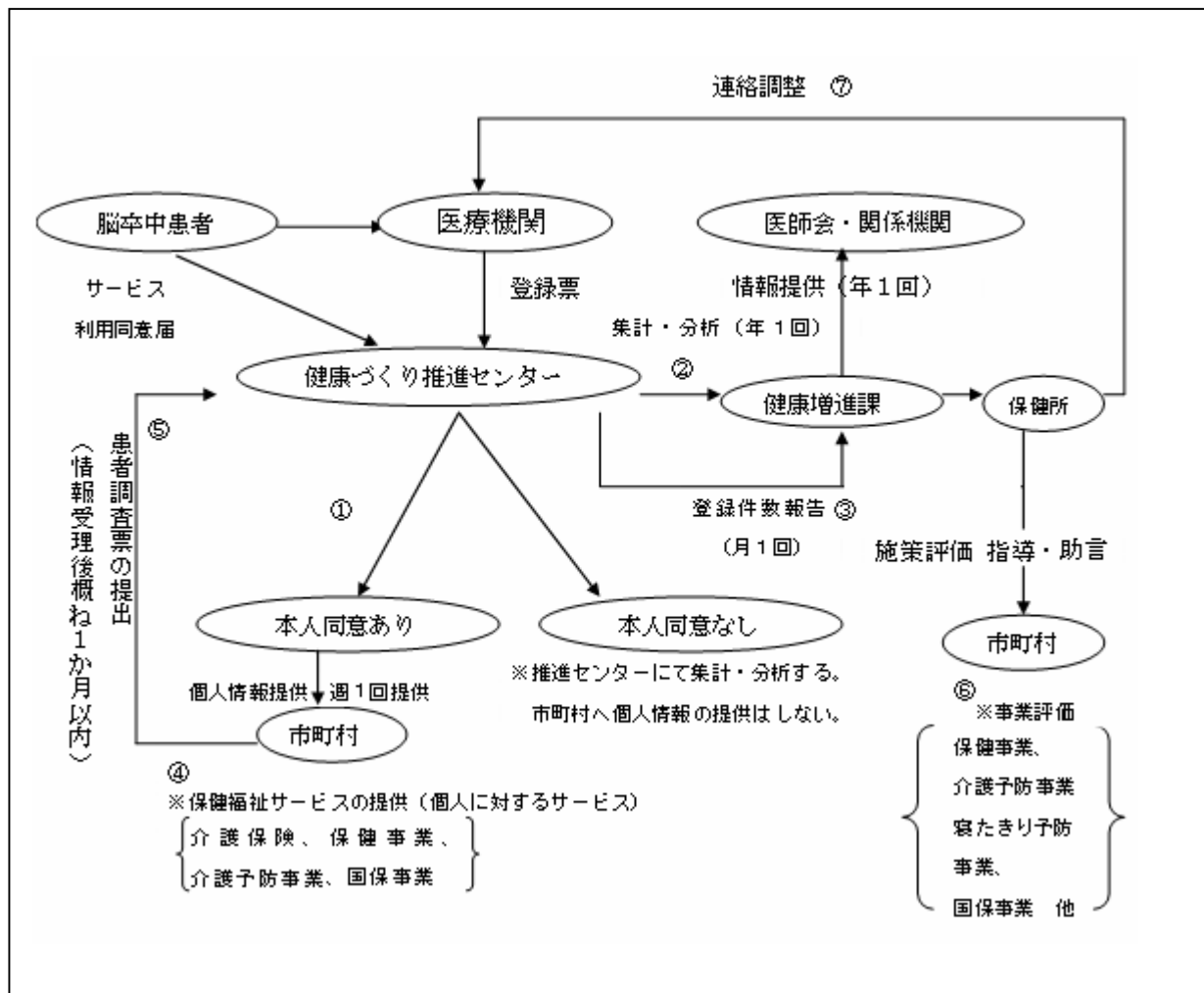


図1 脳卒中登録事業の流れ

結果

A 宮崎県脳卒中患者登録票

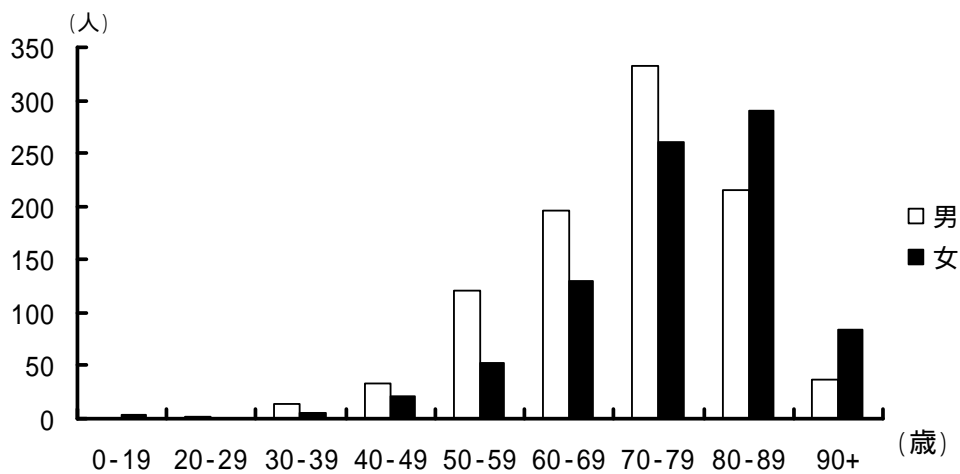
a 登録者

1 男女別年齢階級別対象数

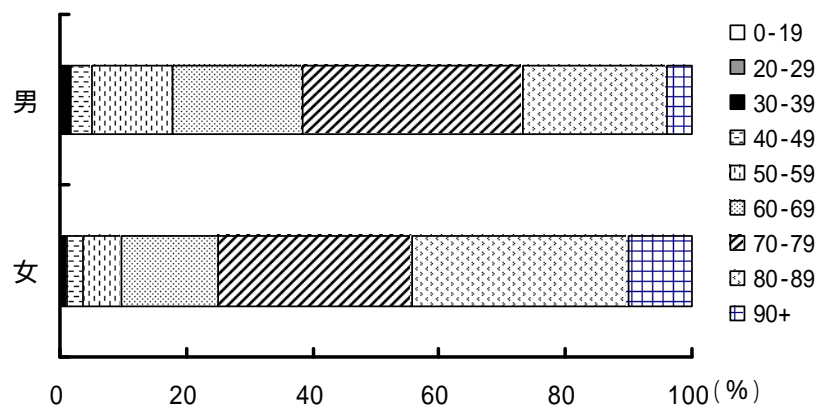
男 951 人に対し、女 847 人で男が多かった。平均年齢は男 71.2 歳、女 76.0 歳で女が高かった。

表 a-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
0-19	0	-	-	3	17.7	2.31
20-29	1	25.0	-	0	-	-
30-39	14	35.6	2.50	6	34.5	3.67
40-49	33	45.6	2.78	21	46.0	2.60
50-59	121	55.7	2.67	52	55.5	2.23
60-69	196	64.3	2.84	130	65.0	2.86
70-79	333	74.8	2.95	261	75.0	2.93
80-89	216	83.3	2.56	290	84.2	2.93
90+	37	92.2	2.05	84	92.9	2.78
合計	951	71.2	12.12	847	76.0	12.27



図a-1-1 対象者の年齢分布



図a-1-2 男女別年齢分布

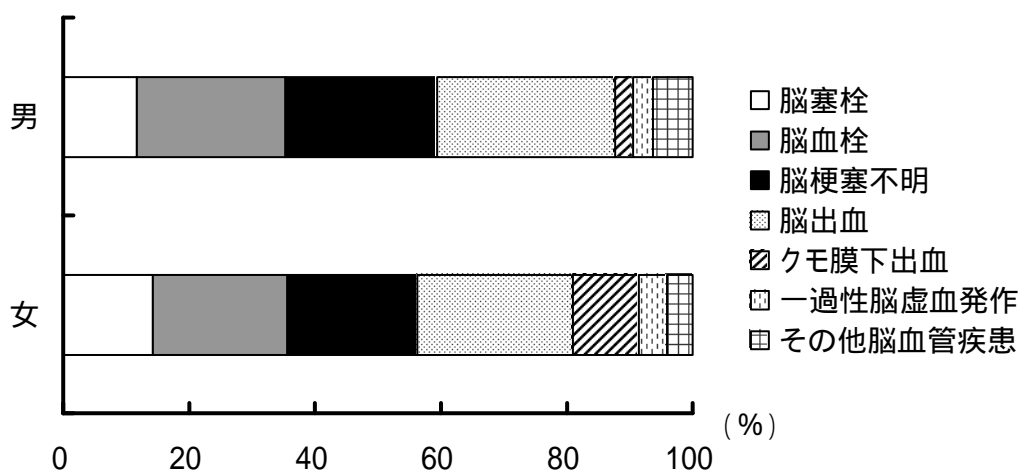
## 2 男女別病型

全体では脳梗塞 57.9%、脳出血 26.6%、クモ膜下出血 6.3%であった。

男では脳梗塞 59.4%、脳出血 28.2%、クモ膜下出血 2.7%であった。女では脳梗塞 56.2%、脳出血 24.8%、クモ膜下出血 10.4%であった。

表 a-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	111	120	231
脳血栓	223	182	405
脳梗塞不明	231	174	405
脳出血	268	210	478
クモ膜下出血	26	88	114
一過性脳虚血発作	32	37	69
その他脳血管疾患	60	36	96
合計	951	847	1,798



図a-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

男では脳塞栓は70代39.6%で最も多かった。脳血栓は70代38.1%で最も多く、次いで80代24.7%であった。脳出血は60代29.1%で最も多く、次いで70代27.2%であった。クモ膜下出血は60代26.9%で最も多く、次いで40代19.2%であった。一過性脳虚血発作は80代34.4%で最も多かった。

女では脳塞栓は80代39.2%で最も多かった。脳血栓は70代35.2%で最も多く、次いで80代33.0%であった。脳出血は70代32.9%で最も多く、次いで80代31.4%であった。クモ膜下出血は70代37.5%で最も多かった。一過性脳虚血発作は80代27.0%で最も多かった。

表 a-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	0	0	2	3
20-29	0	0	0	0	1	0	0	1
30-39	1	2	2	7	4	1	3	20
40-49	3	6	9	23	9	2	2	54
50-59	20	31	30	64	11	8	9	173
60-69	26	75	60	111	27	10	17	326
70-79	81	149	136	142	36	19	31	594
80-89	80	115	132	105	23	21	30	506
90+	20	27	36	25	3	8	2	121
合 計	231	405	405	478	114	69	96	1,798

表 a-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	0	0	0	0	0
20-29	0	0	0	0	1	0	0	1
30-39	1	0	1	5	4	0	3	14
40-49	0	3	8	13	5	2	2	33
50-59	14	25	21	49	3	2	7	121
60-69	14	47	36	78	7	5	9	196
70-79	44	85	93	73	3	10	25	333
80-89	33	55	62	39	3	11	13	216
90+	5	8	10	11	0	2	1	37
合 計	111	223	231	268	26	32	60	951

表 a-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	0	0	2	3
20-29	0	0	0	0	0	0	0	0
30-39	0	2	1	2	0	1	0	6
40-49	3	3	1	10	4	0	0	21
50-59	6	6	9	15	8	6	2	52
60-69	12	28	24	33	20	5	8	130
70-79	37	64	43	69	33	9	6	261
80-89	47	60	70	66	20	10	17	290
90+	15	19	26	14	3	6	1	84
合 計	120	182	174	210	88	37	36	847

表 a-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	111	74.1	10.90	120	78.2	11.00
脳血栓	223	72.6	10.17	182	76.8	11.24
脳梗塞不明	231	73.5	11.08	174	79.0	11.21
脳出血	268	68.0	12.50	210	73.8	13.01
クモ膜下出血	26	56.4	16.66	88	71.9	11.06
一過性脳虚血発作	32	74.9	12.84	37	74.6	14.42
その他脳血管疾患	60	70.2	12.97	36	73.4	16.84

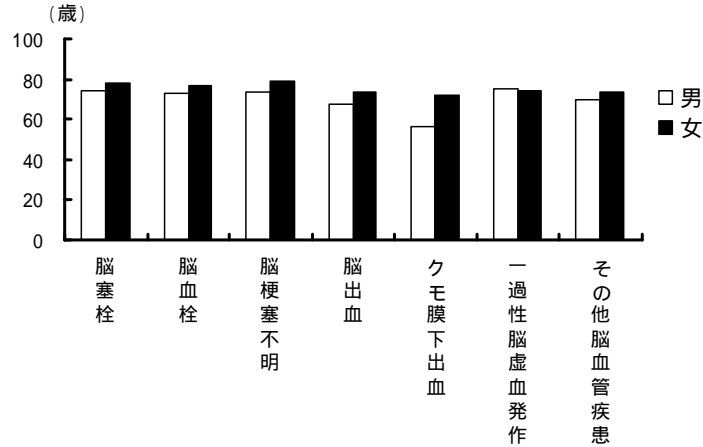
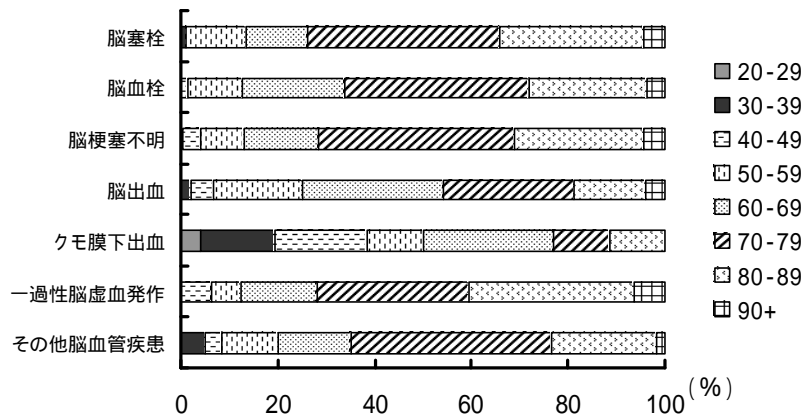
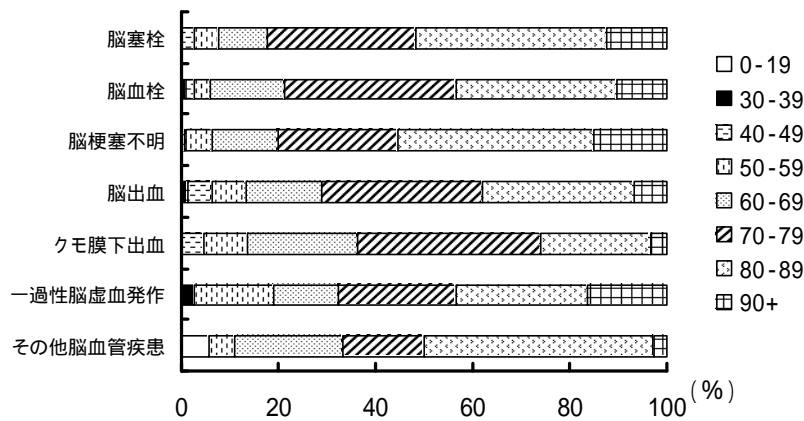


図 a-3-1 病型別年齢



図a-3-2 病型別年齢分布(男)

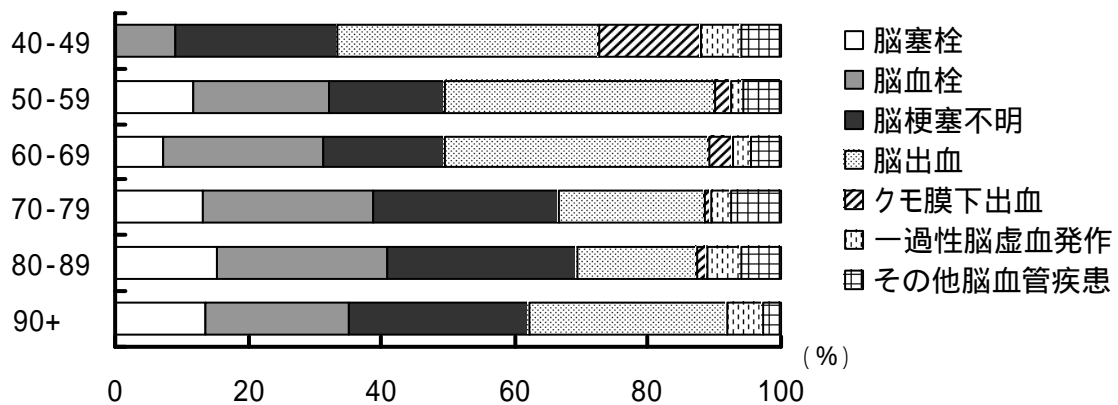


図a-3-3 病型別年齢分布(女)

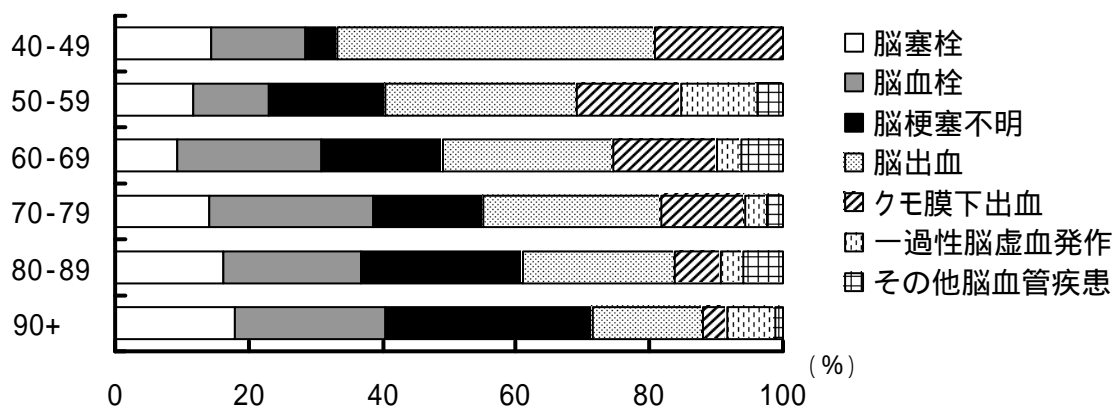
・年齢別病型

男では50代は脳出血40.5%、脳血栓20.7%であった。60代は脳出血39.8%、脳血栓24.0%であった。70代は脳梗塞不明27.9%、脳血栓25.5%であった。80代は脳梗塞不明28.7%、脳血栓25.5%であった。

女では50代は脳出血28.8%、脳梗塞不明17.3%であった。60代は脳出血25.4%、脳血栓21.5%であった。70代は脳出血26.4%、脳血栓24.5%であった。80代は脳梗塞不明24.1%、脳出血22.8%であった。



図a-3-4 年齢別病型(男)



図a-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 病型別初発再発

再発は男ではその他脳血管疾患 31.7%、脳血栓 28.7%、脳梗塞不明 27.7%であった。女では一過性脳虚血発作 27.0%、脳血栓 23.3%、脳梗塞不明 22.4%であった。

表 a-4-1 病型別初発再発（全体）

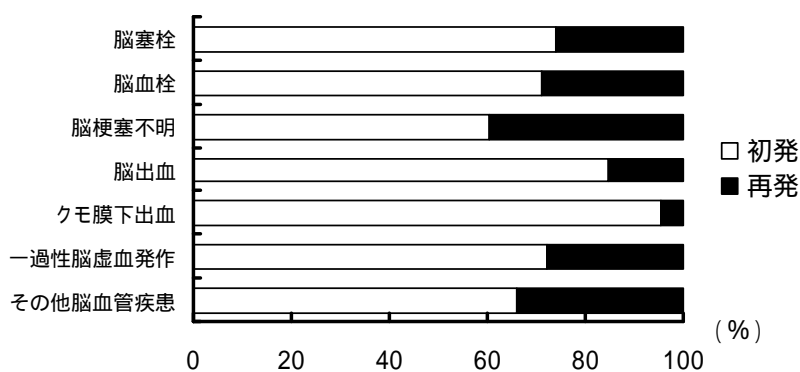
	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞不明	脳出血	クモ膜下出血	一過性脳虚血発作	その他脳血管疾患	全体
初発	161	294	179	357	95	43	66	1,195
再発	55	98	103	58	8	17	24	363
不明	15	13	123	63	11	9	6	240
合計	231	405	405	478	114	69	96	1,798

表 a-4-2 病型別初発再発（男）

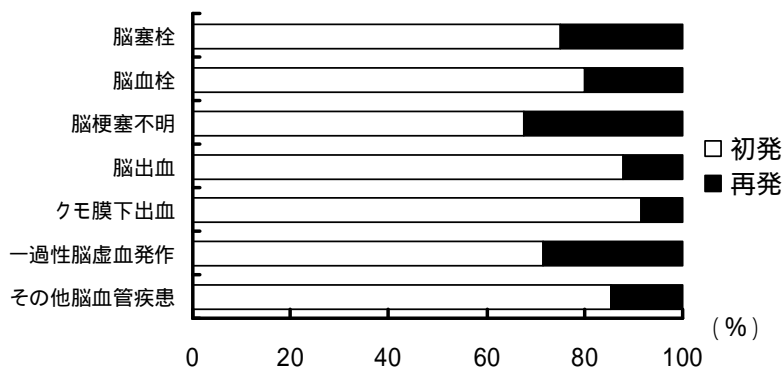
	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞不明	脳出血	クモ膜下出血	一過性脳虚血発作	その他脳血管疾患	全体
初発	76	157	98	203	21	18	37	610
再発	27	64	64	37	1	7	19	219
不明	8	2	69	28	4	7	4	122
合計	111	223	231	268	26	32	60	951

表 a-4-2 病型別初発再発（女）

	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞不明	脳出血	クモ膜下出血	一過性脳虚血発作	その他脳血管疾患	全体
初発	85	137	81	154	74	25	29	585
再発	28	34	39	21	7	10	5	144
不明	7	11	54	35	7	2	2	118
合計	120	182	174	210	88	37	36	847



図a-4-1 病型別初発再発(男)



図a-4-2 病型別初発再発(女)

## 5 病型別発症月

脳血栓は6月と11月が最も多く、次いで3月と9月が多かった。脳出血は11月が最も多かった。

表 a-5-1 病型別発症月（全体）

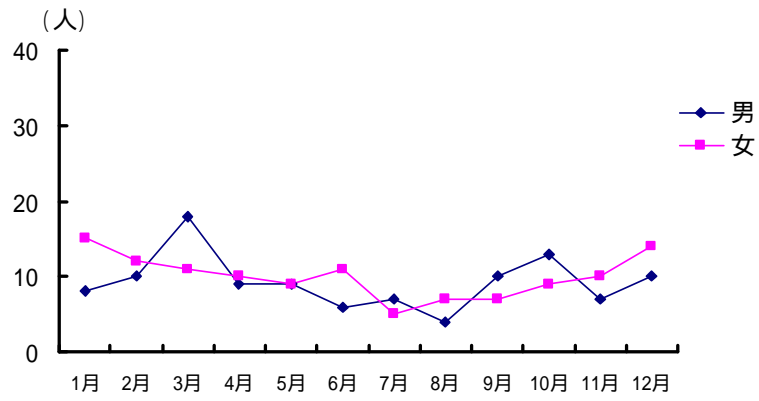
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	23	30	35	41	13	4	6	152
2月	22	35	34	44	10	7	9	161
3月	29	37	34	36	8	7	8	159
4月	19	33	39	35	7	8	7	148
5月	18	29	27	38	12	2	7	133
6月	17	40	40	45	9	4	5	160
7月	12	33	24	32	7	4	9	121
8月	11	34	35	34	4	6	10	134
9月	17	37	28	41	12	1	5	141
10月	22	29	35	45	12	10	13	166
11月	17	40	48	48	11	9	12	185
12月	24	28	26	39	9	7	5	138
合 計	231	405	405	478	114	69	96	1,798

表 a-5-2 病型別発症月（男）

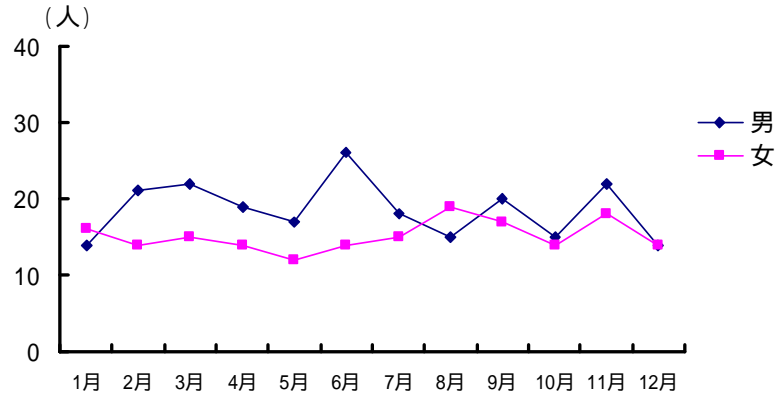
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	8	14	16	24	2	2	2	68
2月	10	21	22	25	0	3	6	87
3月	18	22	20	18	2	2	7	89
4月	9	19	22	19	4	2	5	80
5月	9	17	17	21	4	0	4	72
6月	6	26	22	25	1	4	4	88
7月	7	18	20	18	0	0	5	68
8月	4	15	20	16	2	4	7	68
9月	10	20	13	26	5	0	3	77
10月	13	15	20	22	3	5	8	86
11月	7	22	26	31	1	8	8	103
12月	10	14	13	23	2	2	1	65
合 計	111	223	231	268	26	32	60	951

表 a-5-3 病型別発症月（女）

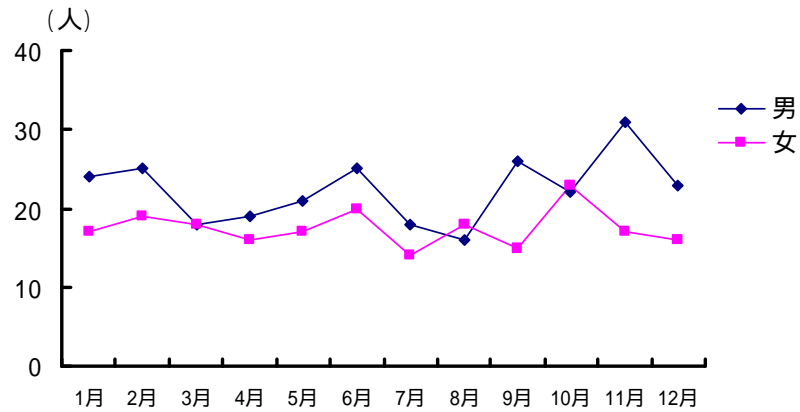
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	15	16	19	17	11	2	4	84
2月	12	14	12	19	10	4	3	74
3月	11	15	14	18	6	5	1	70
4月	10	14	17	16	3	6	2	68
5月	9	12	10	17	8	2	3	61
6月	11	14	18	20	8	0	1	72
7月	5	15	4	14	7	4	4	53
8月	7	19	15	18	2	2	3	66
9月	7	17	15	15	7	1	2	64
10月	9	14	15	23	9	5	5	80
11月	10	18	22	17	10	1	4	82
12月	14	14	13	16	7	5	4	73
合 計	120	182	174	210	88	37	36	847



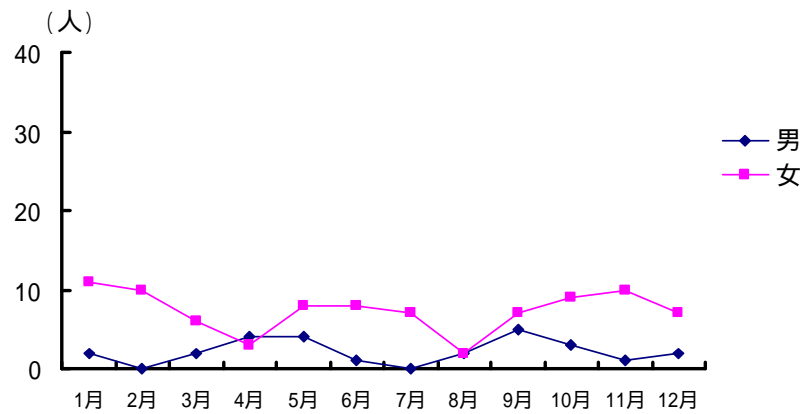
図a-5-1 月別発症数(脳塞栓)



図a-5-2 月別発症数(脳血栓)



図a-5-3 月別発症数(脳出血)



図a-5-4 月別発症数(クモ膜下出血)

## 6 病型別発症曜日

脳塞栓は水曜日に最も多く、次いで月曜日に多かった。脳血栓は月曜日に最も多かった。脳出血は金曜日に最も多く、次いで月曜日に多かった。

表 a-6-1 病型別発症曜日（全体）

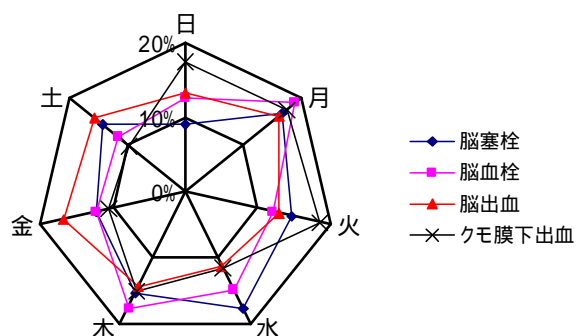
発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	21	51	44	63	20	8	2	209
月	39	77	85	77	20	11	22	331
火	34	49	54	62	21	18	18	256
水	41	60	57	53	13	10	15	249
木	35	71	62	68	17	7	11	271
金	28	50	48	81	12	8	16	243
土	33	47	55	74	11	7	12	239
合 計	231	405	405	478	114	69	96	1,798

表 a-6-2 病型別発症曜日（男）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	13	33	23	36	3	5	2	115
月	18	44	51	40	4	5	16	178
火	17	28	26	35	7	7	12	132
水	21	39	33	32	4	7	9	145
木	13	27	37	43	3	3	6	132
金	14	23	28	45	2	4	10	126
土	15	29	33	37	3	1	5	123
合 計	111	223	231	268	26	32	60	951

表 a-6-3 病型別発症曜日（女）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	8	18	21	27	17	3	0	94
月	21	33	34	37	16	6	6	153
火	17	21	28	27	14	11	6	124
水	20	21	24	21	9	3	6	104
木	22	44	25	25	14	4	5	139
金	14	27	20	36	10	4	6	117
土	18	18	22	37	8	6	7	116
合 計	120	182	174	210	88	37	36	847



図a-6 曜日別発症割合（全体）

## 7 同意の有無

市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供希望者の情報提供同意率は13.2%であった。

表 a-7 同意の有無

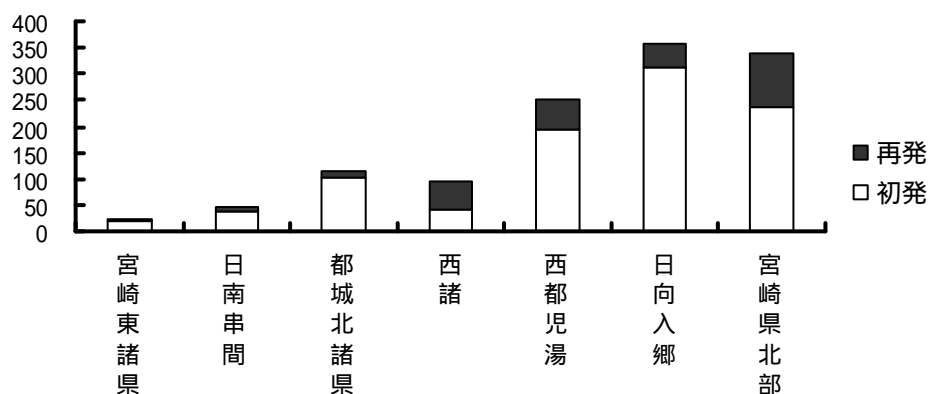
患者の同意	男	女	全体
有	126	112	238

## 8 二次医療圏別登録者数

宮崎県北部、日向入郷医療圏が多く、日南串間、西諸医療圏が少なかった。

表 a-8 二次医療圏別登録者

	宮崎東諸県	日南串間	都城北諸県	西諸	西都児湯	日向入郷	宮崎県北部
登録者数(人)	104	35	222	75	271	332	519
初発数(人)	74	29	198	32	210	289	363
再発数(人)	30	6	24	43	61	43	156
人口10万対							
登録者	24.4	44.6	114.8	93.9	251.5	356.9	337.8
初発	17.3	36.9	102.4	40.1	194.9	310.6	236.3
再発	7.0	7.6	12.4	53.8	56.6	46.2	101.5



図a-8 二次医療圏別登録者(人口10万対)

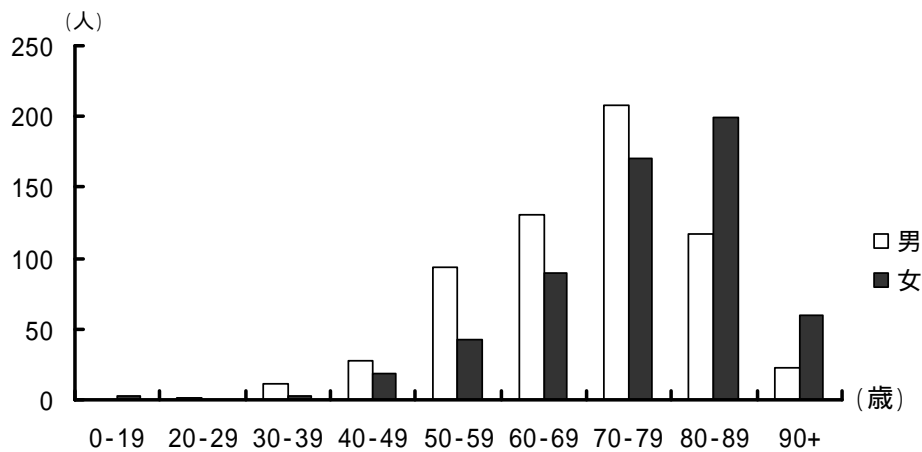
b 初発者

1 男女別年齢階級別対象数

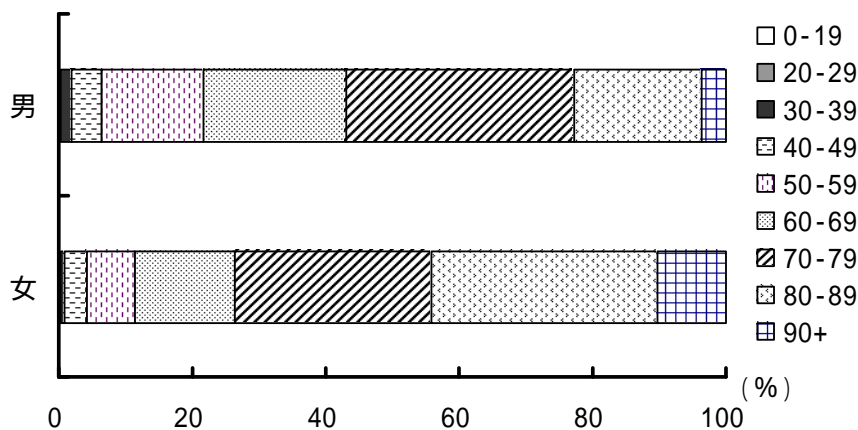
男 610 人に対し、女 585 人で男が多かった。平均年齢は男 69.7 歳、女 75.6 歳で女が高かった。

表 b-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
0-19	0	-	-	2	17.0	2.83
20-29	1	25.0	-	0	-	-
30-39	11	35.7	2.45	3	33.3	4.16
40-49	27	45.7	3.01	19	45.9	2.66
50-59	93	55.6	2.63	42	55.7	2.19
60-69	131	64.2	2.90	89	65.1	2.90
70-79	208	74.6	3.04	171	74.9	2.93
80-89	117	83.2	2.57	199	84.2	2.94
90+	22	92.6	2.08	60	92.5	2.58
合計	610	69.7	12.52	585	75.6	12.56



図b-1-1 対象者の年齢分布



図b-1-2 男女別年齢分布

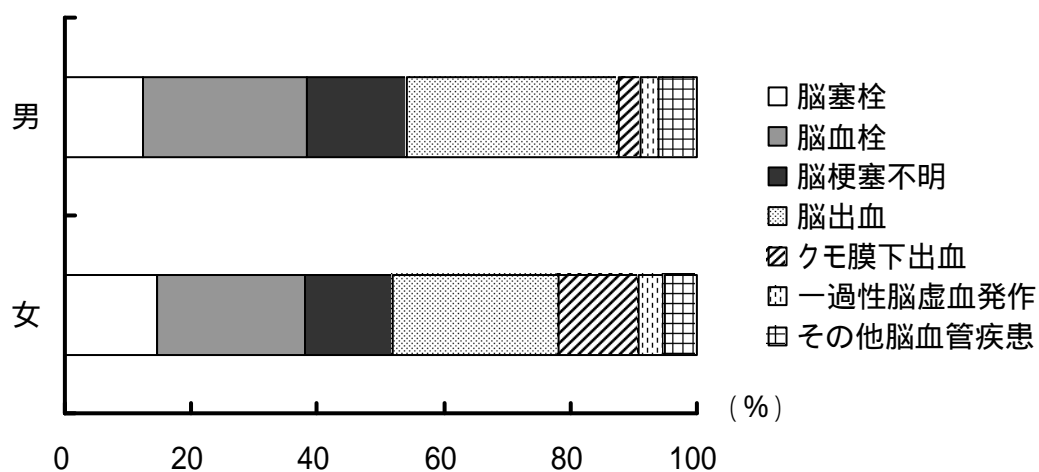
## 2 男女別病型

全体では脳梗塞 53.1%、脳出血 29.9%、クモ膜下出血 7.9%、一過性脳虚血発作 3.6%であった。

男では脳梗塞 54.3%、脳出血 33.3%、クモ膜下出血 3.4%、一過性脳虚血発作 3.0%であった。女では脳梗塞 51.8%、脳出血 26.3%、クモ膜下出血 12.6%、一過性脳虚血発作 4.3%であった。

表 b-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	76	85	161
脳血栓	157	137	294
脳梗塞不明	98	81	179
脳出血	203	154	357
クモ膜下出血	21	74	95
一過性脳虚血発作	18	25	43
その他脳血管疾患	37	29	66
合計	610	585	1,195



図b-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

男では脳塞栓は70代43.4%で最も多かった。脳血栓は70代36.3%で最も多かった。脳出血は60代29.6%、70代26.6%であった。クモ膜下出血は60代28.6%、30代19.0%であった。一過性脳虚血発作は80代27.8%で最も多かった。

女では脳塞栓は80代37.6%で最も多かった。脳血栓は80代35.8%で最も多かった。脳出血は80代31.2%、70代30.5%であった。クモ膜下出血は70代37.8%で最も多かった。一過性脳虚血発作は80代32.0%で最も多かった。

表 b-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	0	0	1	2
20-29	0	0	0	0	1	0	0	1
30-39	1	2	0	5	4	0	2	14
40-49	3	5	6	22	7	2	1	46
50-59	15	27	17	54	9	6	7	135
60-69	21	54	22	83	22	7	11	220
70-79	54	99	61	101	31	10	23	379
80-89	50	87	54	73	19	13	20	316
90+	17	20	19	18	2	5	1	82
合 計	161	294	179	357	95	43	66	1,195

表 b-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	0	0	0	0	0
20-29	0	0	0	0	1	0	0	1
30-39	1	0	0	4	4	0	2	11
40-49	0	3	6	12	3	2	1	27
50-59	9	22	12	41	2	2	5	93
60-69	12	32	12	60	6	4	5	131
70-79	33	57	40	54	3	4	17	208
80-89	18	38	22	25	2	5	7	117
90+	3	5	6	7	0	1	0	22
合 計	76	157	98	203	21	18	37	610

表 b-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	0	0	1	2
20-29	0	0	0	0	0	0	0	0
30-39	0	2	0	1	0	0	0	3
40-49	3	2	0	10	4	0	0	19
50-59	6	5	5	13	7	4	2	42
60-69	9	22	10	23	16	3	6	89
70-79	21	42	21	47	28	6	6	171
80-89	32	49	32	48	17	8	13	199
90+	14	15	13	11	2	4	1	60
合 計	85	137	81	154	74	25	29	585

表 b-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	76	72.9	10.72	85	77.9	12.29
脳血栓	157	71.9	10.65	137	76.7	11.74
脳梗塞不明	98	72.5	12.04	81	79.8	10.79
脳出血	203	67.0	12.55	154	73.3	13.60
クモ膜下出血	21	56.1	17.44	74	71.7	11.06
一過性脳虚血発作	18	69.9	14.39	25	76.4	12.50
その他脳血管疾患	37	69.2	12.92	29	74.1	15.03

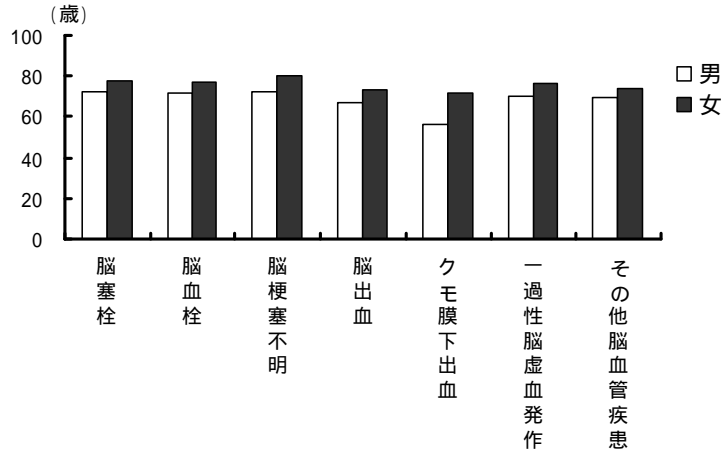
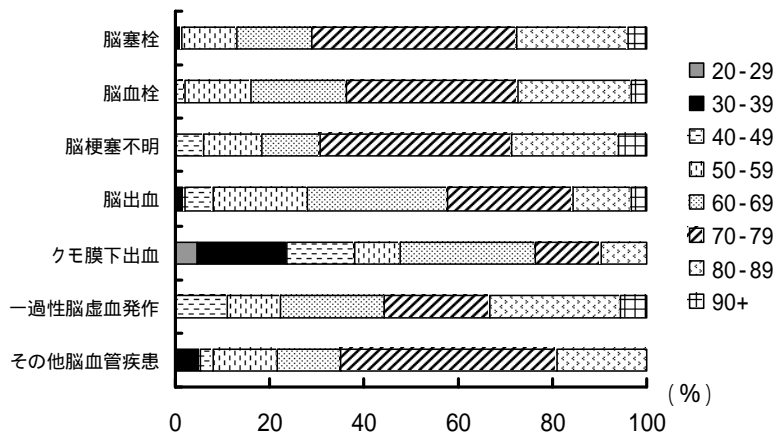
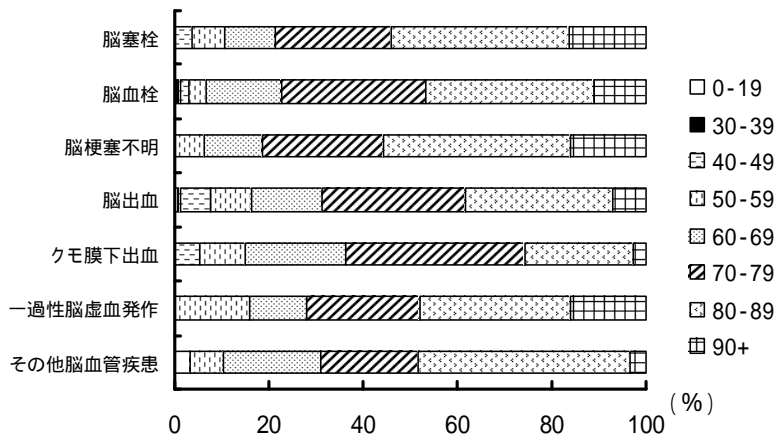


図 b-3-1 病型別年齢



図b-3-2 病型別年齢分布(男)

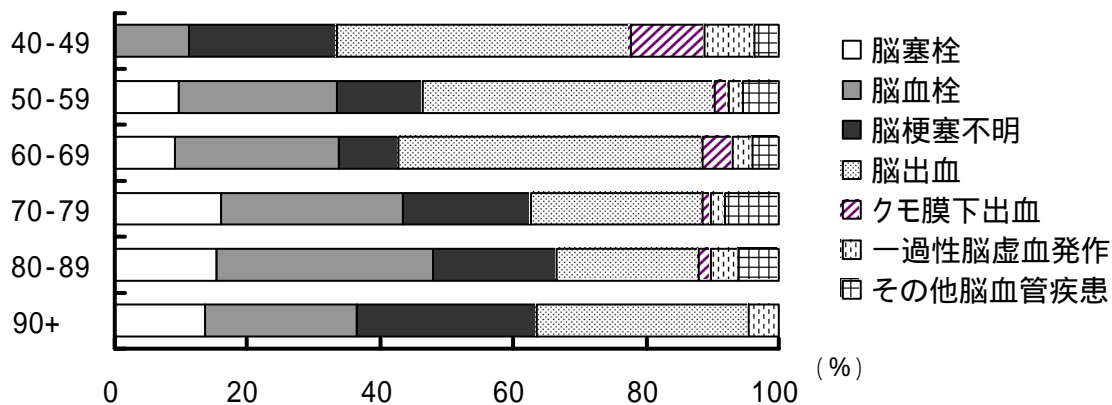


図b-3-3 病型別年齢分布(女)

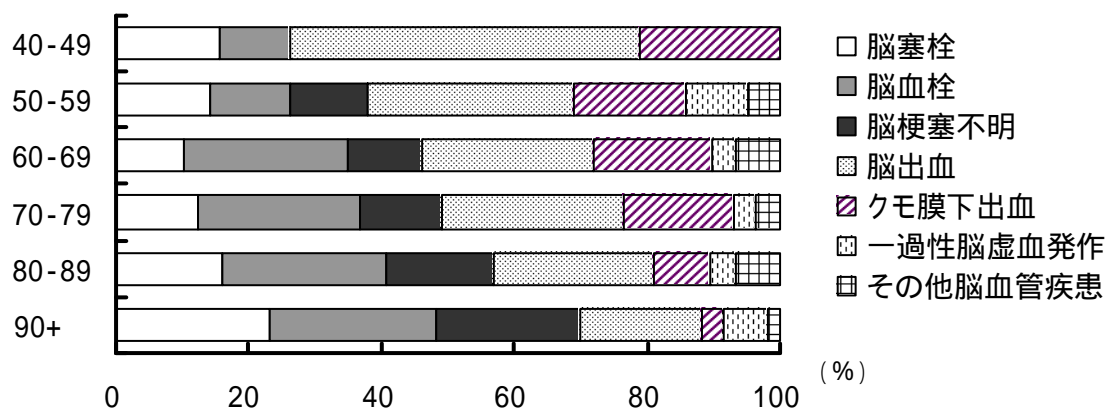
・年齢別病型

男では50代は脳出血44.1%、60代も脳出血45.8%、70代は脳血栓27.4%、80代も脳血栓32.5%で最も多かった。

女では50代は脳出血31.0%、60代も脳出血25.8%、70代も脳出血27.5%で最も多かった。80代は脳血栓24.6%で最も多かった。



図b-3-4 年齢別病型(男)



図b-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 病型別発症月

脳血栓は6月が最も多く、次いで7月が多かった。脳出血は2月が最も多かった。

表 b-4-1 病型別発症月（全体）

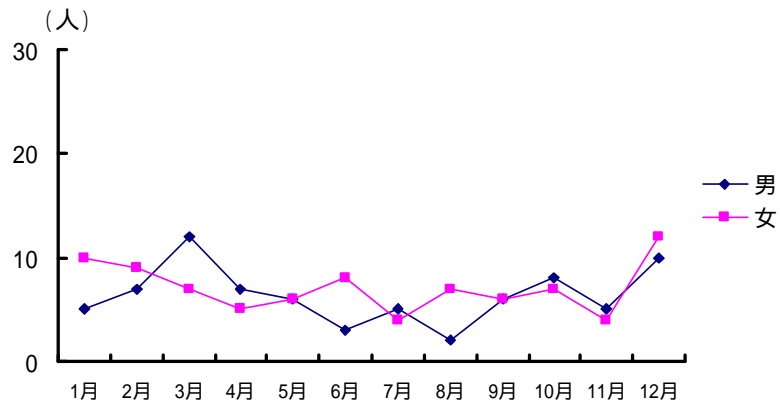
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	15	20	20	28	12	2	5	102
2月	16	27	14	40	7	5	8	117
3月	19	23	12	25	5	3	6	93
4月	12	27	17	30	6	6	2	100
5月	12	21	11	26	11	1	6	88
6月	11	33	20	37	8	2	4	115
7月	9	28	10	21	7	2	5	82
8月	9	25	17	25	4	3	8	91
9月	12	27	12	28	7	1	4	91
10月	15	20	15	33	11	9	7	110
11月	9	25	19	34	9	7	8	111
12月	22	18	12	30	8	2	3	95
合 計	161	294	179	357	95	43	66	1,195

表 b-4-2 病型別発症月（男）

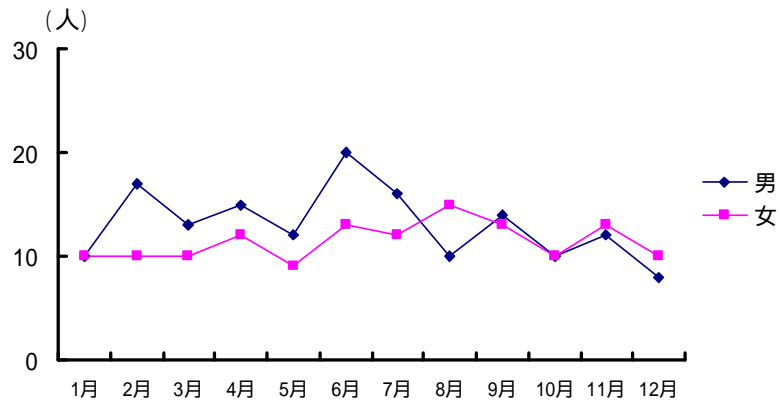
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	5	10	10	18	2	0	2	47
2月	7	17	9	23	0	2	5	63
3月	12	13	7	14	0	1	5	52
4月	7	15	9	15	4	0	1	51
5月	6	12	8	15	4	0	3	48
6月	3	20	12	21	1	2	3	62
7月	5	16	8	13	0	0	2	44
8月	2	10	8	11	2	2	5	40
9月	6	14	5	17	3	0	2	47
10月	8	10	7	16	3	5	4	53
11月	5	12	8	24	0	6	5	60
12月	10	8	7	16	2	0	0	43
合 計	76	157	98	203	21	18	37	610

表 b-4-3 病型別発症月（女）

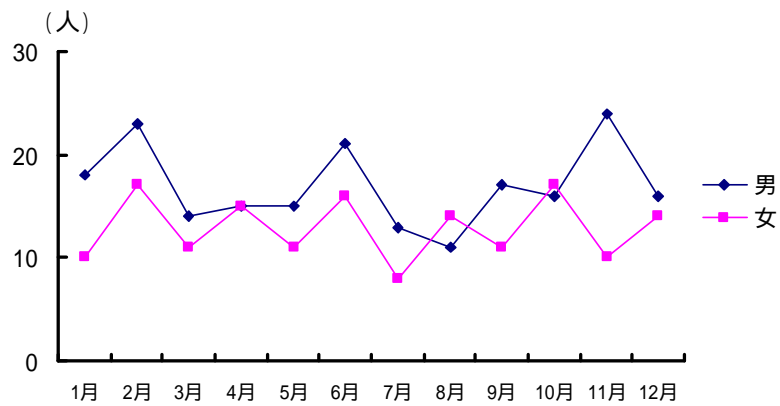
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	10	10	10	10	10	2	3	55
2月	9	10	5	17	7	3	3	54
3月	7	10	5	11	5	2	1	41
4月	5	12	8	15	2	6	1	49
5月	6	9	3	11	7	1	3	40
6月	8	13	8	16	7	0	1	53
7月	4	12	2	8	7	2	3	38
8月	7	15	9	14	2	1	3	51
9月	6	13	7	11	4	1	2	44
10月	7	10	8	17	8	4	3	57
11月	4	13	11	10	9	1	3	51
12月	12	10	5	14	6	2	3	52
合 計	85	137	81	154	74	25	29	585



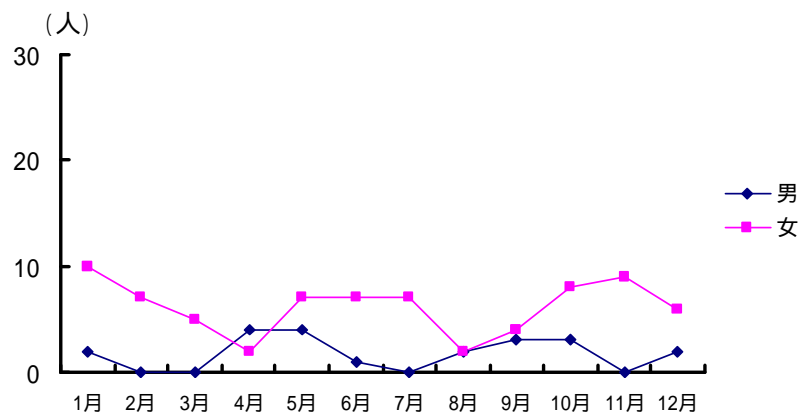
図b-4-1 月別発症数(脳塞栓)



図b-4-2 月別発症数(脳血栓)



図b-4-3 月別発症数(脳出血)



図b-4-4 月別発症数(クモ膜下出血)

5 病型別発症曜日

脳塞栓は月曜日、水曜日ともに多かった。脳血栓は月曜日が最も多かった。脳出血は金曜日が多かった。

表 b-5-1 病型別発症曜日（全体）

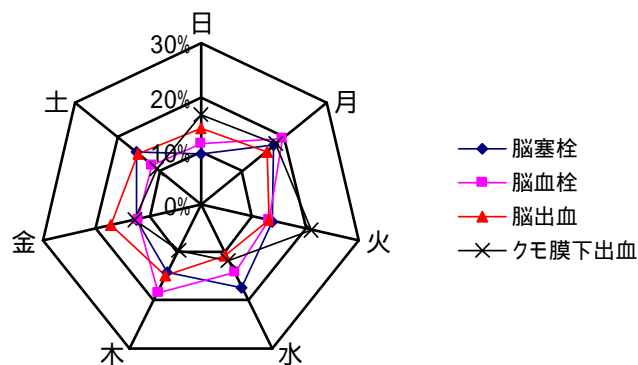
発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	15	33	14	51	16	4	2	135
月	28	58	36	56	17	9	15	219
火	22	38	22	46	20	13	15	176
水	28	42	24	37	11	4	9	155
木	23	54	29	53	9	2	7	177
金	20	35	28	61	12	6	9	171
土	25	34	26	53	10	5	9	162
合 計	161	294	179	357	95	43	66	1,195

表 b-5-2 病型別発症曜日（男）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	9	20	7	29	2	1	2	70
月	12	33	21	33	3	5	10	117
火	9	22	10	26	6	4	11	88
水	16	27	12	23	4	4	4	90
木	8	18	16	34	1	1	3	81
金	9	16	17	33	2	3	5	85
土	13	21	15	25	3	0	2	79
合 計	76	157	98	203	21	18	37	610

表 b-5-3 病型別発症曜日（女）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	6	13	7	22	14	3	0	65
月	16	25	15	23	14	4	5	102
火	13	16	12	20	14	9	4	88
水	12	15	12	14	7	0	5	65
木	15	36	13	19	8	1	4	96
金	11	19	11	28	10	3	4	86
土	12	13	11	28	7	5	7	83
合 計	85	137	81	154	74	25	29	585



図b-5 曜日別発症割合(全体)

## 6 同意の有無

市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供希望者の情報提供同意率は14.0%であった。

表 b-6 同意の有無

患者の同意	男	女	全体
有	86	81	167

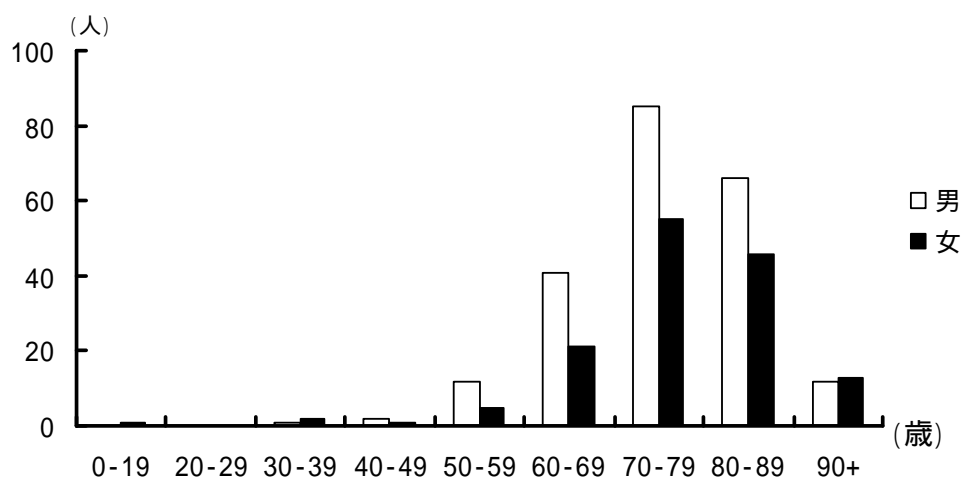
c 再発者

1 男女別年齢階級別対象数

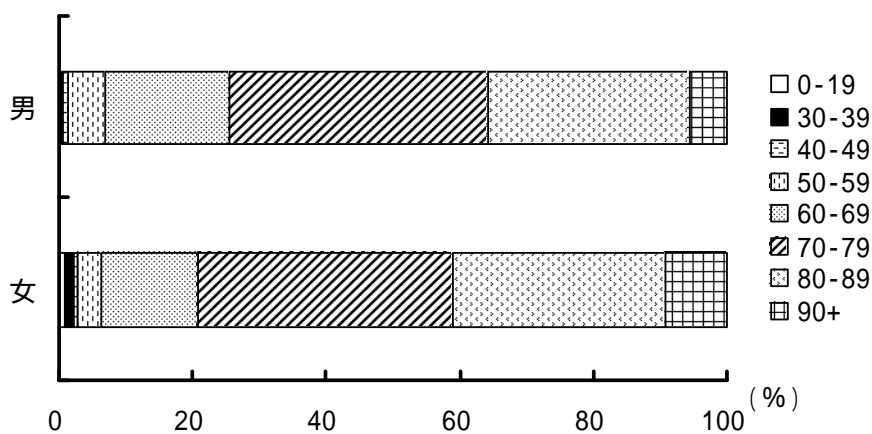
男 219 人に対し、女 144 人で男が多かった。平均年齢は男 74.9 歳、女 76.3 歳で女が高かった。

表 c-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
0-19	0	-	-	1	19.0	-
20-29	0	-	-	0	-	-
30-39	1	39.0	-	2	34.0	2.83
40-49	2	44.0	1.41	1	48.0	-
50-59	12	55.5	3.09	5	54.8	2.39
60-69	41	64.0	2.79	21	64.5	2.42
70-79	85	75.2	2.84	55	75.1	2.81
80-89	66	83.0	2.47	46	84.2	2.95
90+	12	91.8	2.08	13	94.2	2.54
合計	219	74.9	10.02	144	76.3	12.12



図c-1-1 対象者の年齢分布



図c-1-2 男女別年齢分布

## 2 男女別病型

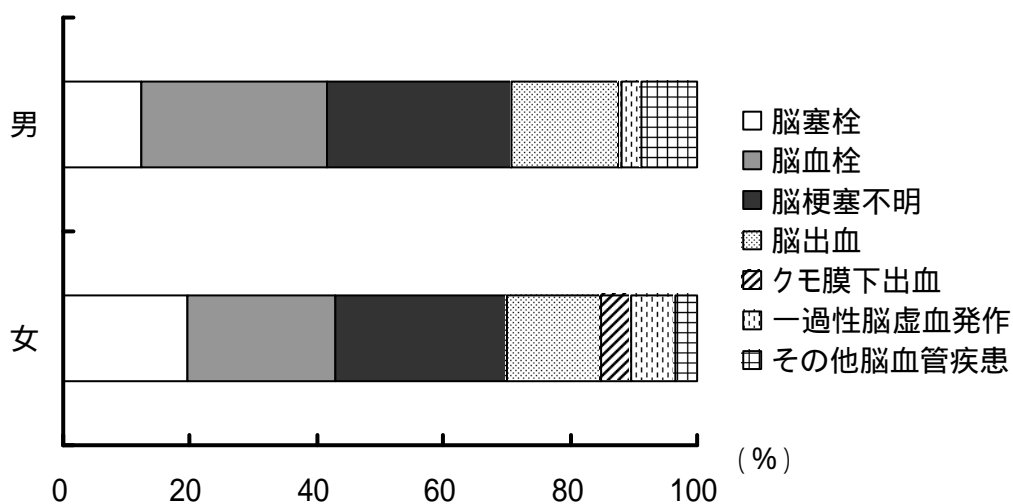
全体では脳梗塞 70.5%、脳出血 16.0%、一過性脳虚血発作 4.7%、クモ膜下出血 2.2%であった。

男では脳梗塞 70.8%、脳出血 16.9%、一過性脳虚血発作 3.2%、クモ膜下出血 0.5%であった。

女では脳梗塞 70.1%、脳出血 14.6%、一過性脳虚血発作 6.9%、クモ膜下出血 4.9%であった。

表 c-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	27	28	55
脳血栓	64	34	98
脳梗塞不明	64	39	103
脳出血	37	21	58
クモ膜下出血	1	7	8
一過性脳虚血発作	7	10	17
その他脳血管疾患	19	5	24
合計	219	144	363



図c-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

男では脳塞栓は80代48.1%で最も多かった。脳血栓は70代43.8%で最も多かった。脳出血は60代32.4%で最も多かった。一過性脳虚血発作は80代71.4%で最も多かった。

女では脳塞栓は80代46.4%で最も多かった。脳血栓は70代55.9%で最も多かった。脳出血は70代42.9%、次いで80代28.6%であった。一過性脳虚血発作は70代30.0%で最も多かった。

表 c-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	0	0	0	1	1
20-29	0	0	0	0	0	0	0	0
30-39	0	0	0	1	0	1	1	3
40-49	0	1	1	0	1	0	0	3
50-59	2	4	3	4	0	2	2	17
60-69	5	17	15	16	4	2	3	62
70-79	19	47	41	20	2	3	8	140
80-89	26	24	33	14	1	6	8	112
90+	3	5	10	3	0	3	1	25
合 計	55	98	103	58	8	17	24	363

表 c-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	0	0	0	0	0
20-29	0	0	0	0	0	0	0	0
30-39	0	0	0	0	0	0	1	1
40-49	0	0	1	0	1	0	0	2
50-59	2	3	1	4	0	0	2	12
60-69	2	14	9	12	0	1	3	41
70-79	8	28	30	11	0	0	8	85
80-89	13	16	20	8	0	5	4	66
90+	2	3	3	2	0	1	1	12
合 計	27	64	64	37	1	7	19	219

表 c-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	0	0	0	1	1
20-29	0	0	0	0	0	0	0	0
30-39	0	0	0	1	0	1	0	2
40-49	0	1	0	0	0	0	0	1
50-59	0	1	2	0	0	2	0	5
60-69	3	3	6	4	4	1	0	21
70-79	11	19	11	9	2	3	0	55
80-89	13	8	13	6	1	1	4	46
90+	1	2	7	1	0	2	0	13
合 計	28	34	39	21	7	10	5	144

表 c-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	27	78.6	10.12	28	79.2	7.33
脳血栓	64	74.3	8.72	34	76.7	9.86
脳梗塞不明	64	75.6	9.05	39	78.5	10.81
脳出血	37	72.5	10.01	21	74.3	12.94
クモ膜下出血	1	43.0	-	7	68.9	8.11
一過性脳虚血発作	7	84.7	7.57	10	70.3	19.18
その他脳血管疾患	19	71.9	12.59	5	71.4	29.47

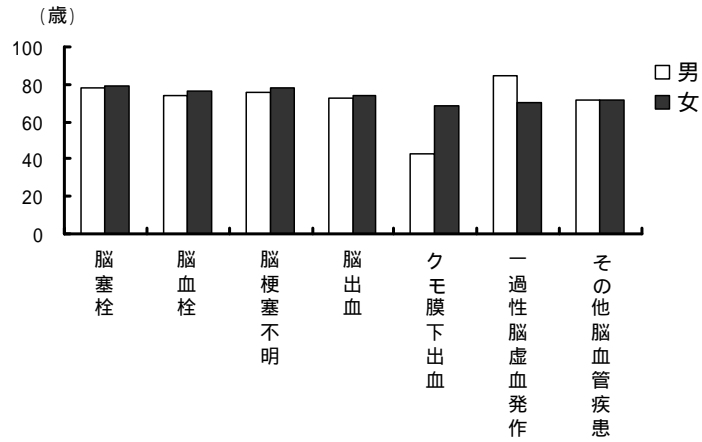
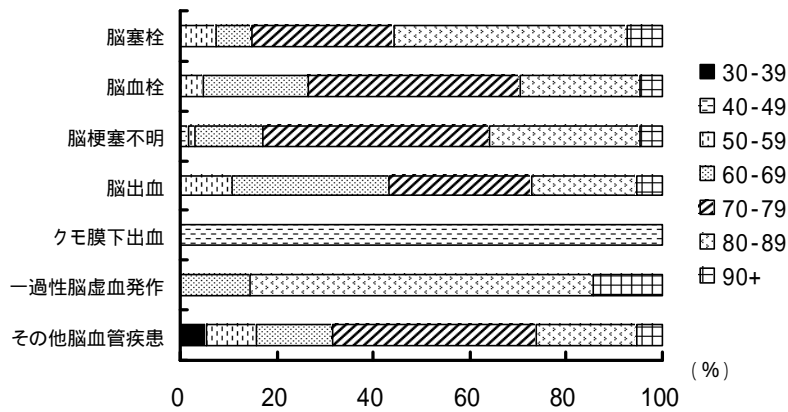
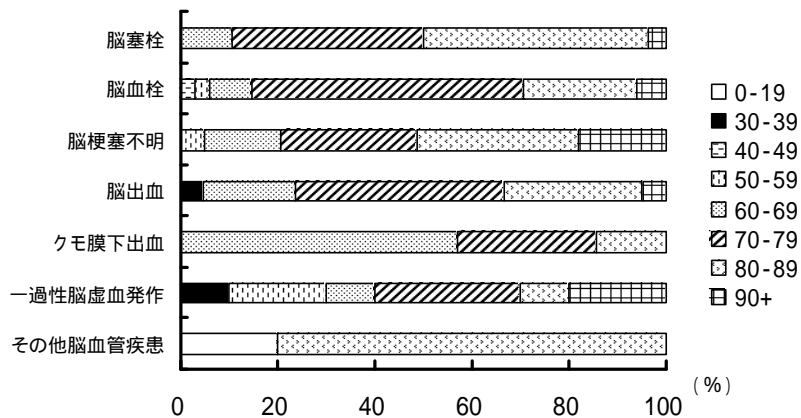


図 c-3-1 病型別年齢



図c-3-2 病型別年齢分布(男)

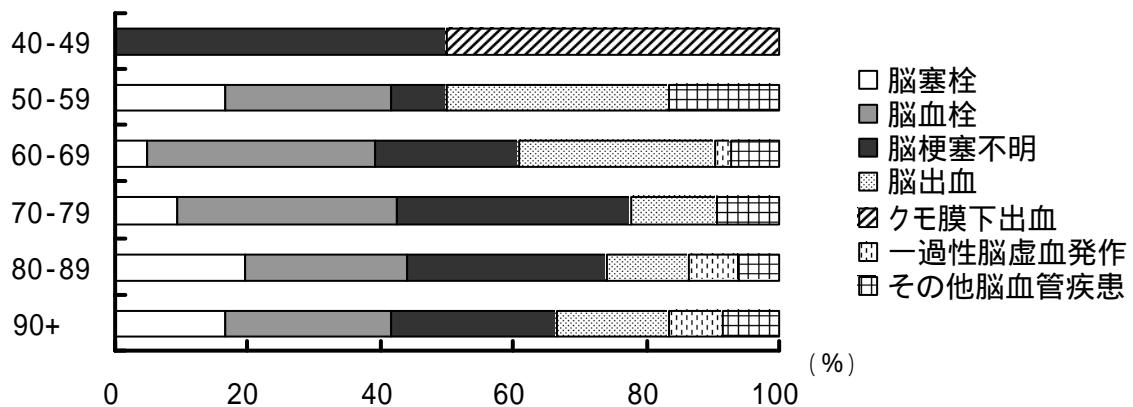


図c-3-3 病型別年齢分布(女)

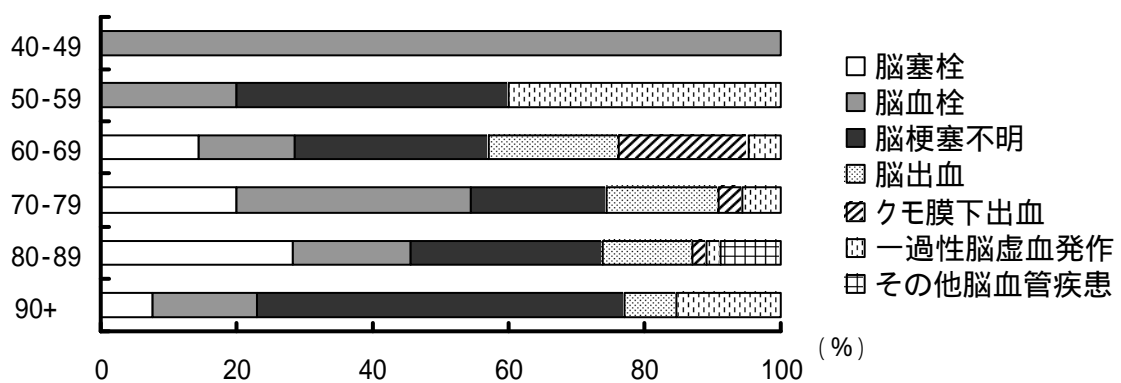
・年齢別病型

男では50代は脳出血33.3%で最も多かった。60代は脳血栓34.1%で最も多かった。70代は脳梗塞不明35.3%で最も多かった。80代は脳塞栓不明30.3%で最も多かった。

女では50代は脳梗塞不明、一過性脳虚血発作ともに40.0%であった。60代は脳梗塞不明28.6%で最も多かった。70代は脳血栓34.5%で最も多かった。80代は脳塞栓、脳梗塞不明ともに28.3%であった。



図c-3-4 年齢別病型(男)



図c-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 病型別発症月

脳塞栓は3月が最も多かった。脳血栓は11月が最も多く、次いで3月が多かった。脳出血は5月、9月ともに多かった。

表 c-4-1 病型別発症月（全体）

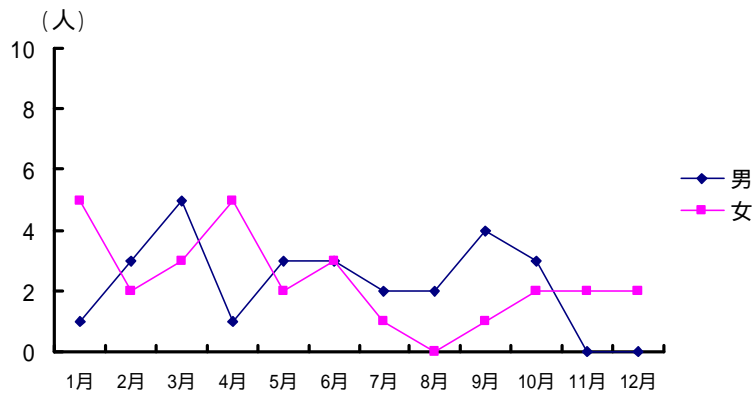
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	6	10	8	5	0	1	1	31
2月	5	8	6	3	0	1	1	24
3月	8	11	9	6	0	4	2	40
4月	6	6	8	2	1	1	3	27
5月	5	8	9	8	1	1	1	33
6月	6	7	8	2	1	1	1	26
7月	3	3	5	7	0	2	3	23
8月	2	7	12	5	0	3	2	31
9月	5	10	8	8	3	0	1	35
10月	5	8	10	5	1	1	5	35
11月	2	13	13	4	1	0	2	35
12月	2	7	7	3	0	2	2	23
合 計	55	98	103	58	8	17	24	363

表 c-4-2 病型別発症月（男）

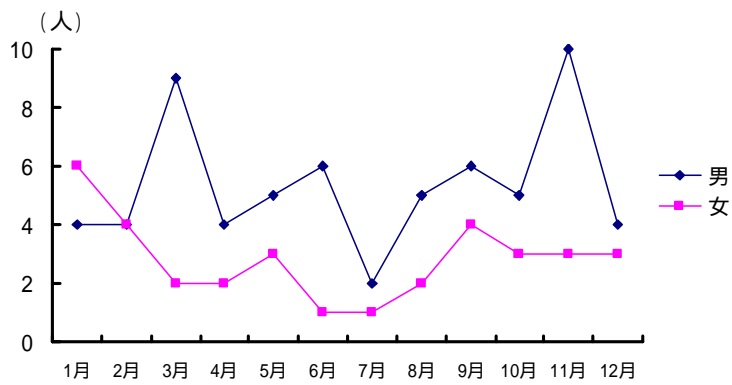
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	1	4	5	3	0	1	0	14
2月	3	4	4	2	0	1	1	15
3月	5	9	7	3	0	1	2	27
4月	1	4	4	2	0	1	2	14
5月	3	5	4	3	0	0	1	16
6月	3	6	4	2	0	1	1	17
7月	2	2	4	5	0	0	3	16
8月	2	5	10	3	0	2	2	24
9月	4	6	5	5	1	0	1	22
10月	3	5	5	4	0	0	4	21
11月	0	10	9	2	0	0	1	22
12月	0	4	3	3	0	0	1	11
合 計	27	64	64	37	1	7	19	219

表 c-4-3 病型別発症月（女）

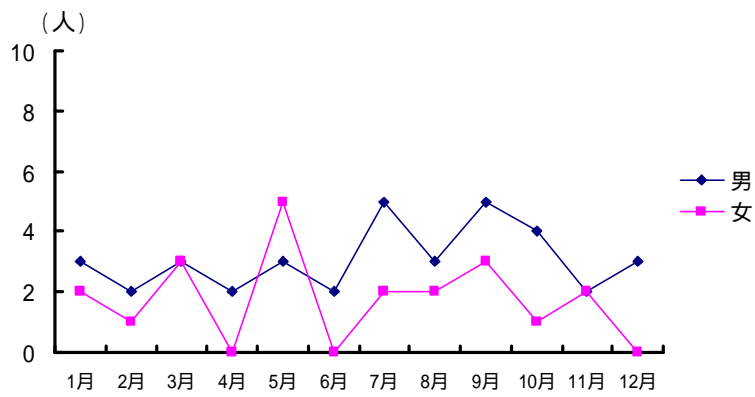
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	5	6	3	2	0	0	1	17
2月	2	4	2	1	0	0	0	9
3月	3	2	2	3	0	3	0	13
4月	5	2	4	0	1	0	1	13
5月	2	3	5	5	1	1	0	17
6月	3	1	4	0	1	0	0	9
7月	1	1	1	2	0	2	0	7
8月	0	2	2	2	0	1	0	7
9月	1	4	3	3	2	0	0	13
10月	2	3	5	1	1	1	1	14
11月	2	3	4	2	1	0	1	13
12月	2	3	4	0	0	2	1	12
合 計	28	34	39	21	7	10	5	144



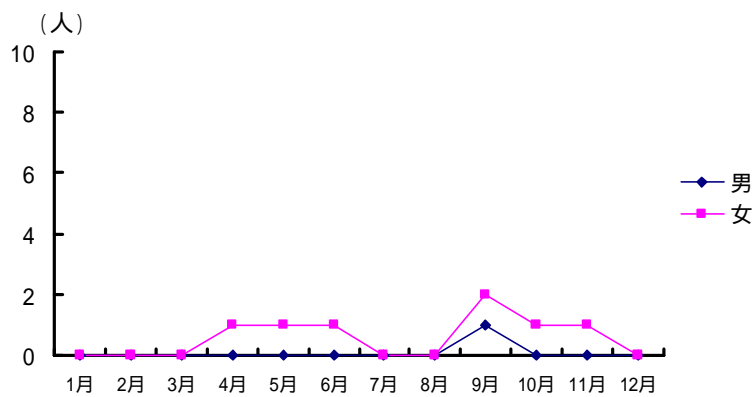
図c-4-1 月別発症数(脳塞栓)



図c-4-2 月別発症数(脳血栓)



図c-4-3 月別発症数(脳出血)



図c-4-4 月別発症数(クモ膜下出血)

## 5 病型別発症曜日

脳塞栓は火曜、水曜、木曜日ともに多かった。脳血栓は日曜日が最も多く、次いで月曜日、水曜日であった。

表 c-5-1 病型別発症曜日（全体）

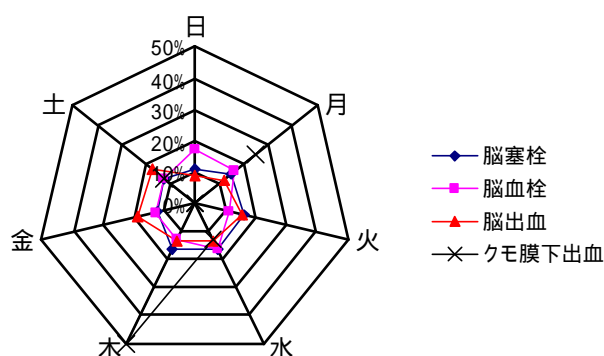
発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	6	17	11	5	0	2	0	41
月	8	16	26	7	2	2	6	67
火	9	11	13	9	0	3	3	48
水	9	16	18	8	1	3	3	58
木	9	13	16	8	4	3	4	57
金	7	13	7	11	0	2	5	45
土	7	12	12	10	1	2	3	47
合 計	55	98	103	58	8	17	24	363

表 c-5-2 病型別発症曜日（男）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	4	13	7	4	0	2	0	30
月	5	10	17	2	1	0	5	40
火	5	6	8	5	0	2	1	27
水	3	12	11	5	0	1	2	34
木	4	9	12	5	0	0	3	33
金	4	7	2	8	0	1	5	27
土	2	7	7	8	0	1	3	28
合 計	27	64	64	37	1	7	19	219

表 c-5-3 病型別発症曜日（女）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	2	4	4	1	0	0	0	11
月	3	6	9	5	1	2	1	27
火	4	5	5	4	0	1	2	21
水	6	4	7	3	1	2	1	24
木	5	4	4	3	4	3	1	24
金	3	6	5	3	0	1	0	18
土	5	5	5	2	1	1	0	19
合 計	28	34	39	21	7	10	5	144



図c-5 曜日別発症割合(全体)

## 6 同意の有無

市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供希望者の情報提供同意率は 9.9%であった。

表 c-6 同意の有無

患者の同意	男	女	全体
有	24	12	36

## B 患者調査票

### 1 市町村別返送状況

表 1 市町村別返送状況

	送付数	返送数	返送率 (%)		送付数	返送数	返送率 (%)
宮崎市	2	2	100.0	新富町	4	4	100.0
清武町	-	-	-	西米良村	-	-	-
国富町	-	-	-	木城町	3	3	100.0
綾町	-	-	-	川南町	-	-	-
日南市	8	8	100.0	都農町	3	3	100.0
串間市	-	-	-	日向市	54	54	100.0
都城市	5	5	100.0	門川町	27	27	100.0
三股町	1	1	100.0	美郷町	13	13	100.0
小林市	30	30	100.0	諸塚村	3	3	100.0
えびの市	14	14	100.0	椎葉村	1	1	100.0
高原町	2	2	100.0	延岡市	72	72	100.0
野尻町	1	1	100.0	高千穂町	-	-	-
西都市	10	10	100.0	日之影町	3	3	100.0
高鍋町	3	3	100.0	五ヶ瀬町	1	1	100.0

### 2 退院後から調査までの経過日数

表 2 経過日数

日数	人数
0-9	9
10-19	11
20-29	11
30-39	10
40-49	4
50-59	6
60+	14
入院中	51
施設入所中	2
合計	118

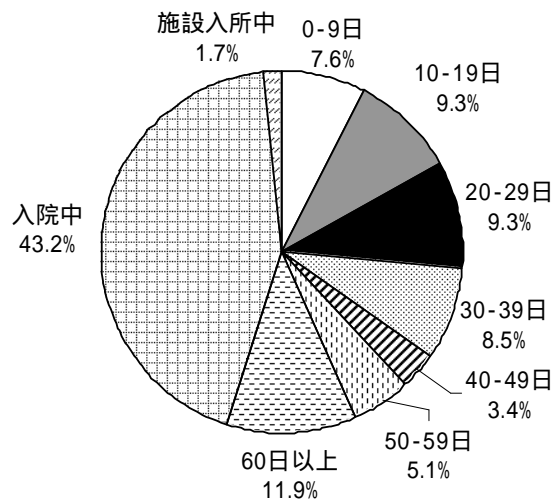


図 2 退院後から調査までの経過日数

### 3 検診受診状況

表3 検診受診状況

受診状況	人数
毎年受診	30
時々受診	11
未受診	34
医療機関入通院中	94
不明	3
合計	172

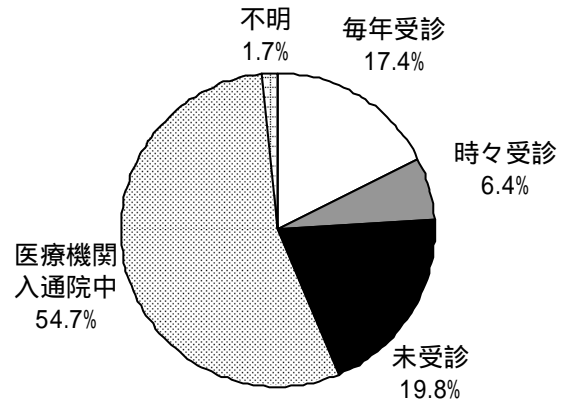


図3 検診受診状況

表4 異常指摘状況

異常指摘状況	人数
異常指摘あり	26
異常指摘なし	10
不明	5
合計	41

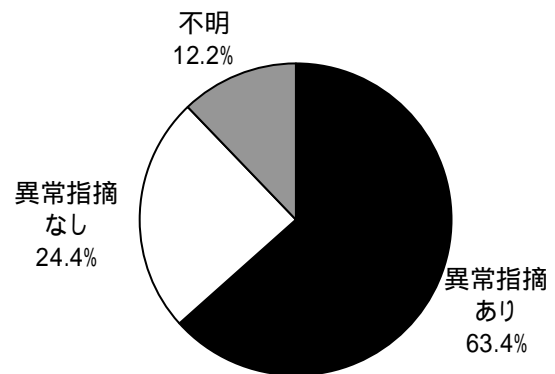


図4 検診受診者への異常指摘状況

### 4 未記入の理由

表5 未記入の理由

未記入の理由	人数
入院中	23
死亡	10
施設入所中	7
調査拒否	1
その他	24
合計	65

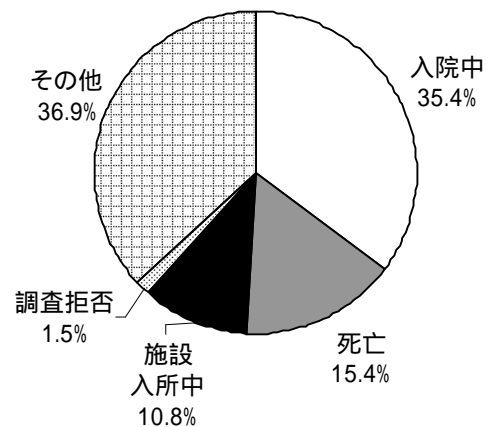


図5 未記入の理由

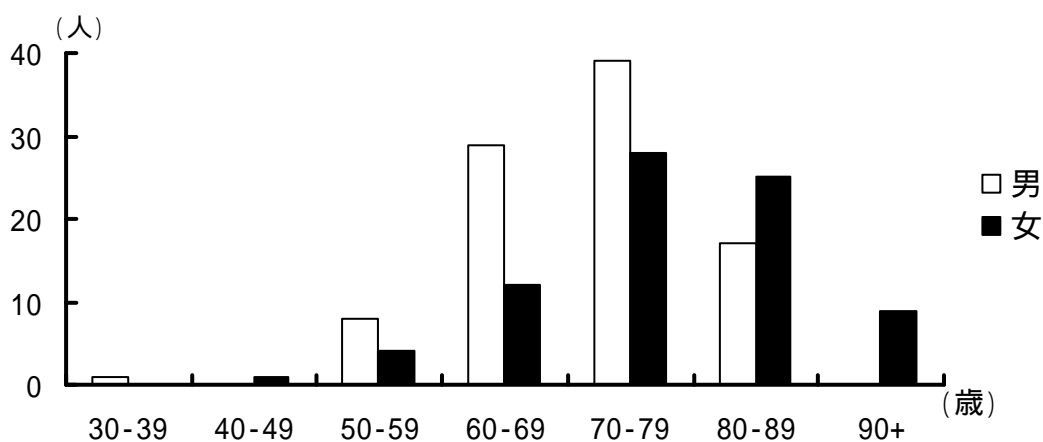
a 登録者

1 男女別年齢階級別対象者数

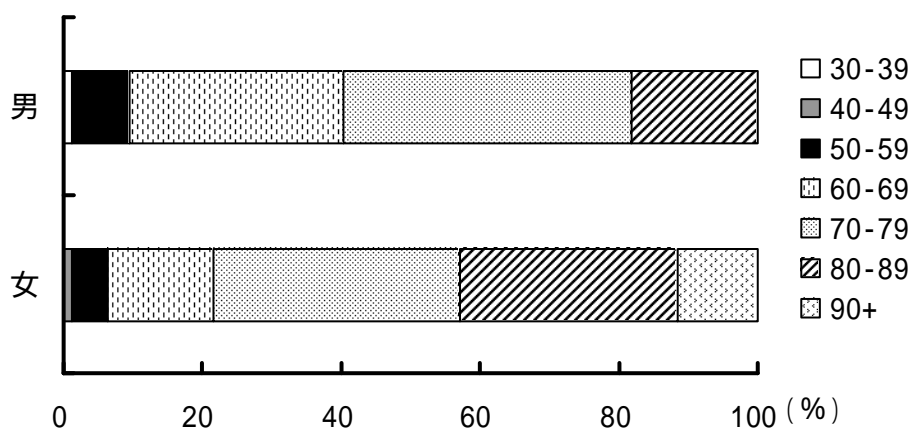
男 94 人、女 79 人で男が多かった。平均年齢は男 71.2 歳、女 77.1 歳で女が高かった。

表 a-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
30-39	1	39.0	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	43.0	-
50-59	8	55.1	2.59	4	56.8	2.63
60-69	29	65.1	2.99	12	66.7	2.42
70-79	39	74.6	3.16	28	75.1	2.99
80-89	17	83.5	2.70	25	83.5	2.69
90+	0	-	-	9	92.0	1.22
合計	94	71.2	9.28	79	77.1	9.98



図a-1-1 対象者の年齢分布



図a-1-2 男女別年齢分布

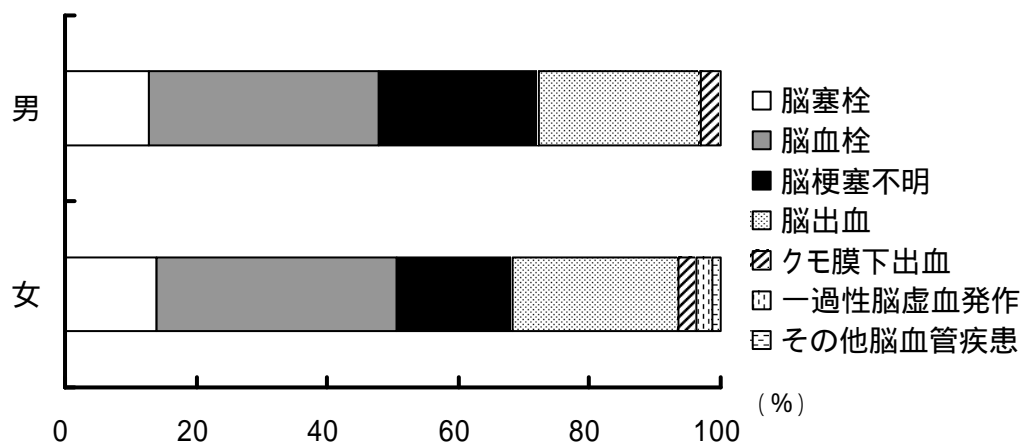
## 2 男女別病型

全体では脳梗塞 70.5%、脳出血 24.9%、クモ膜下出血 2.9%であった。

男では脳梗塞 72.3%、脳出血 24.5%、クモ膜下出血 3.2%であった。女では脳梗塞 68.4%、脳出血 25.3%、クモ膜下出血 2.5%であった。

表 a-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	12	11	23
脳血栓	33	29	62
脳梗塞不明	23	14	37
脳出血	23	20	43
クモ膜下出血	3	2	5
一過性脳虚血発作	0	2	2
その他脳血管疾患	0	1	1
合計	94	79	173



図a-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

表 a-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	0	1	0	0	1
40-49	0	0	0	1	0	0	0	1
50-59	2	3	2	5	0	0	0	12
60-69	2	17	8	11	3	0	0	41
70-79	12	20	17	17	1	0	0	67
80-89	5	19	7	8	0	2	1	42
90+	2	3	3	1	0	0	0	9
合 計	23	62	37	43	5	2	1	173

表 a-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	0	1	0	0	1
40-49	0	0	0	0	0	0	0	0
50-59	0	2	2	4	0	0	0	8
60-69	1	12	6	8	2	0	0	29
70-79	8	10	12	9	0	0	0	39
80-89	3	9	3	2	0	0	0	17
90+	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	12	33	23	23	3	0	0	94

表 a-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	0	0	0	0	0
40-49	0	0	0	1	0	0	0	1
50-59	2	1	0	1	0	0	0	4
60-69	1	5	2	3	1	0	0	12
70-79	4	10	5	8	1	0	0	28
80-89	2	10	4	6	0	2	1	25
90+	2	3	3	1	0	0	0	9
合 計	11	29	14	20	2	2	1	79

表 a-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	12	76.2	6.00	11	76.5	12.18
脳血栓	33	72.5	9.17	29	77.7	8.99
脳梗塞不明	23	71.5	8.54	14	80.1	8.70
脳出血	23	68.3	8.77	20	73.8	11.35
クモ膜下出血	3	57.3	15.89	2	73.5	7.78
一過性脳虚血発作	0	-	-	2	82.0	2.83
その他脳血管疾患	0	-	-	1	86.0	-

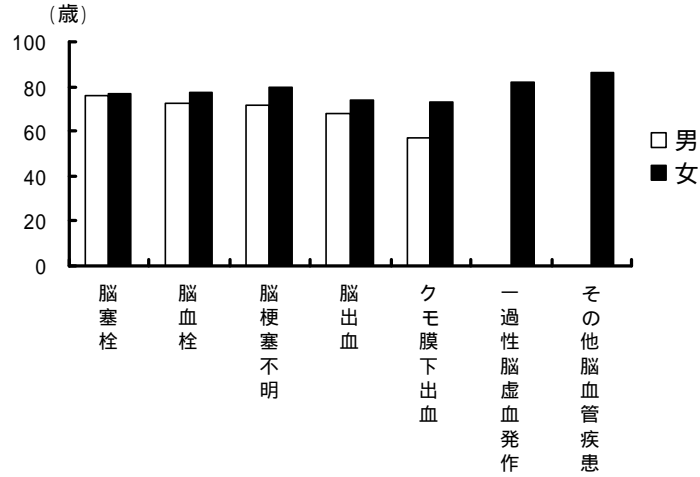
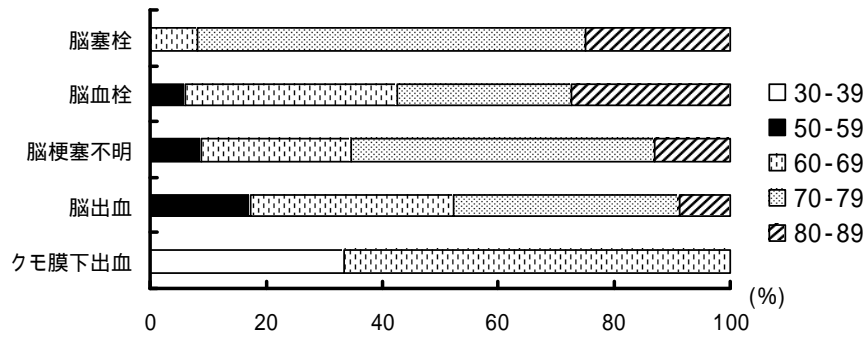
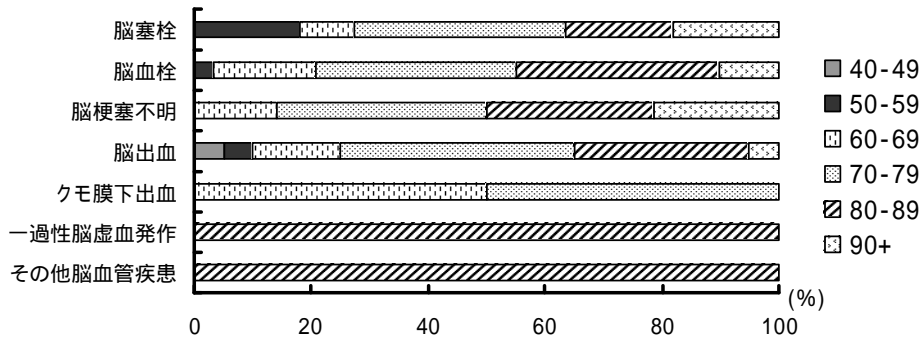


図 a-3-1 病型別年齢

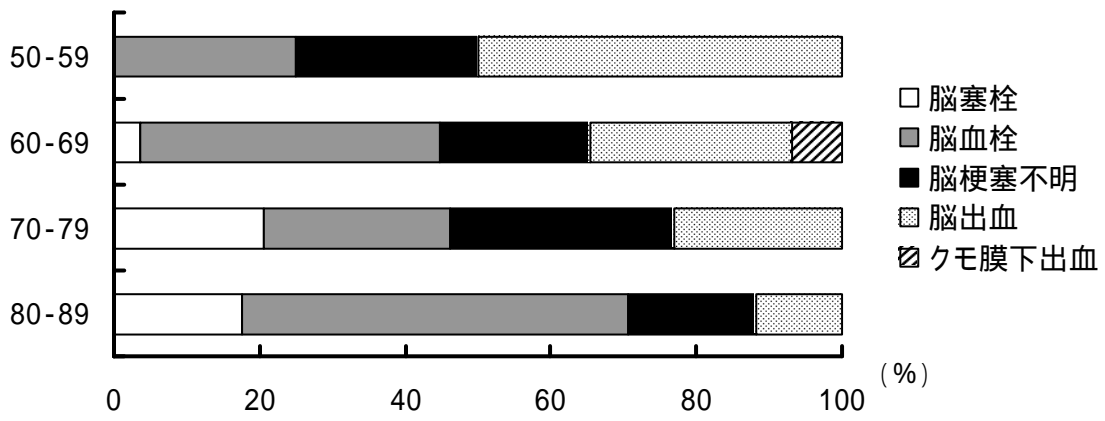


図a-3-2 病型別年齢分布(男)

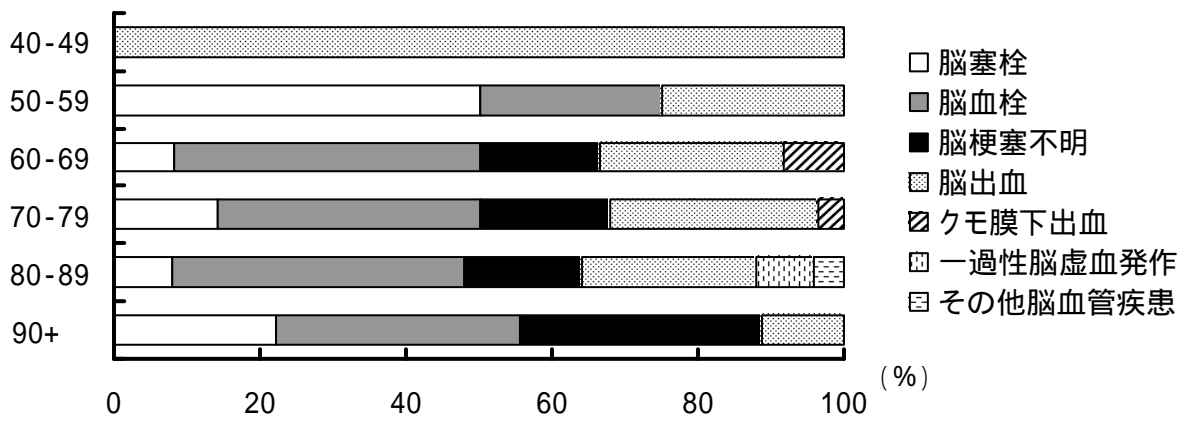


図a-3-3 病型別年齢分布(女)

・年齢別病型



図a-3-4 年齢別病型(男)



図a-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 既往歴

男の脳塞栓では高血圧 45.5%であった。脳血栓では高血圧 56.3%であった。脳出血では高血圧 66.7%であった。

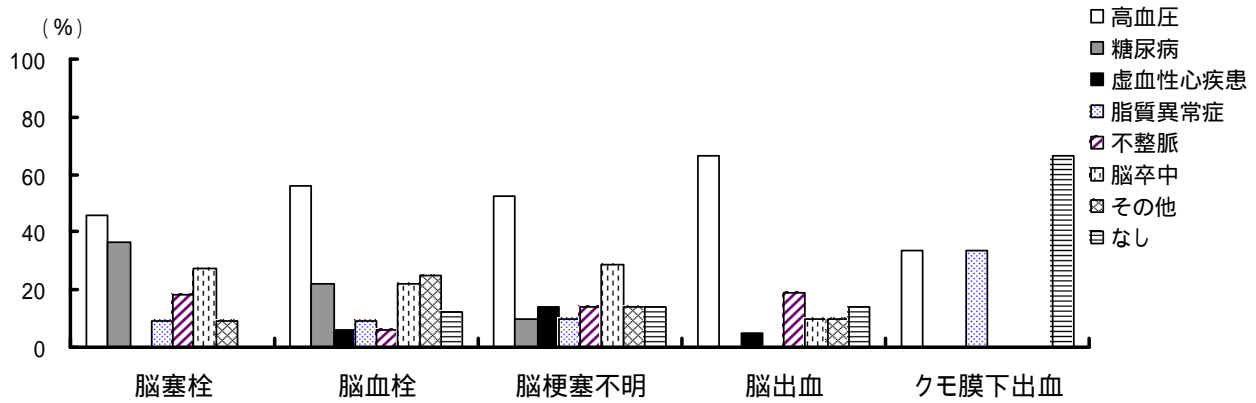
女の脳塞栓では高血圧 50.0%であった。脳血栓では高血圧 63.0%であった。脳出血では高血圧 55.0%であった。

表 a-4-1 既往歴（男）

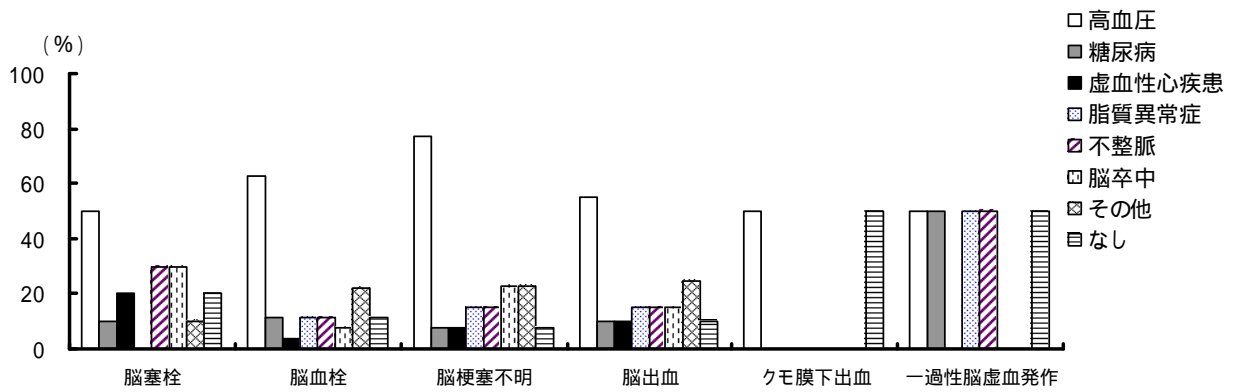
	脳塞栓 (n=11)	脳血栓 (n=32)	脳梗塞 不明 (n=21)	脳出血 (n=21)	クモ膜下 出血 (n=3)
高血圧	5	18	11	14	1
糖尿病	4	7	2	0	0
虚血性心疾患	0	2	3	1	0
脂質異常症	1	3	2	0	1
不整脈	2	2	3	4	0
脳卒中	3	7	6	2	0
その他	1	8	3	2	0
なし	0	4	3	3	2

表 a-4-2 既往歴（女）

	脳塞栓 (n=10)	脳血栓 (n=27)	脳梗塞 不明 (n=13)	脳出血 (n=20)	クモ膜下 出血 (n=2)	一過性脳 虚血発作 (n=2)
高血圧	5	17	10	11	1	1
糖尿病	1	3	1	2	0	1
虚血性心疾患	2	1	1	2	0	0
脂質異常症	0	3	2	3	0	1
不整脈	3	3	2	3	0	1
脳卒中	3	2	3	3	0	0
その他	1	6	3	5	0	0
なし	2	3	1	2	1	1



図a-4-1 既往歴(男)



図a-4-2 既往歴(女)

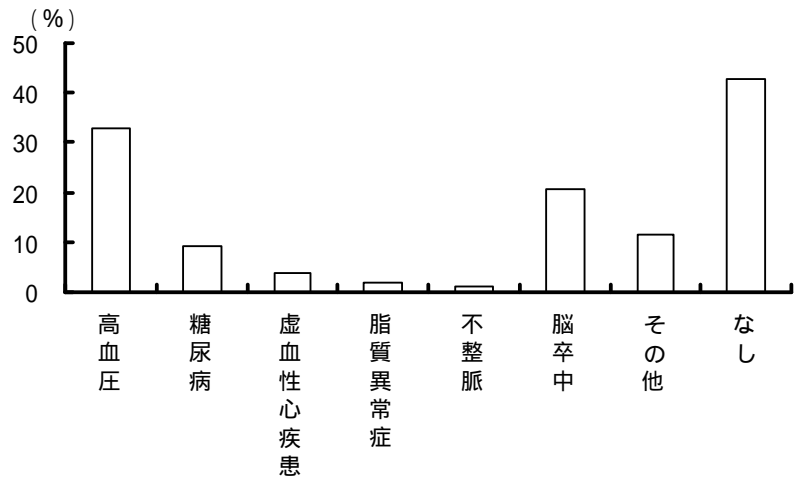
表 a-4-3 高血圧と発症年齢

既往歴	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
高血圧あり	49	69.7	8.98	45	79.2	9.90
高血圧なし	45	72.9	9.41	34	74.2	9.50

## 5 家族歴

表 a-5-1 家族歴

	(n=155)
高血圧	51
糖尿病	14
虚血性心疾患	6
脂質異常症	3
不整脈	2
脳卒中	32
その他	18
なし	66



図a-5-1 家族歴

表 a-5-2 家族歴

	脳塞栓 (n=21)	脳血栓 (n=55)	脳梗塞 不明 (n=32)	脳出血 (n=39)	クモ膜下 出血 (n=5)	一過性脳 虚血発作 (n=2)	その他脳 血管疾患 (n=1)
高血圧	6	20	8	16	1	0	0
糖尿病	2	7	2	2	1	0	0
虚血性心疾患	1	3	1	1	0	0	0
脂質異常症	0	1	2	0	0	0	0
不整脈	1	0	1	0	0	0	0
脳卒中	3	10	7	12	0	0	0
その他	1	5	6	6	0	0	0
なし	13	23	12	11	4	2	1

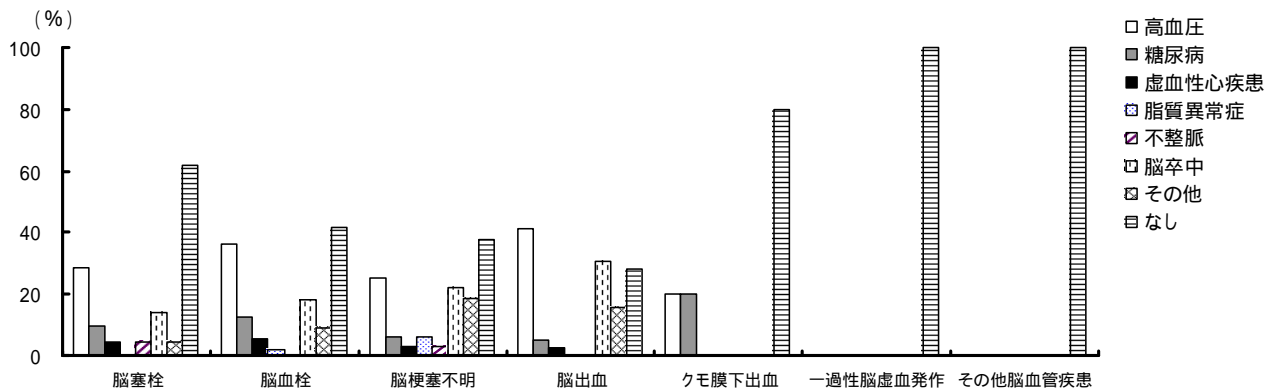


図 a-5-2 家族歴

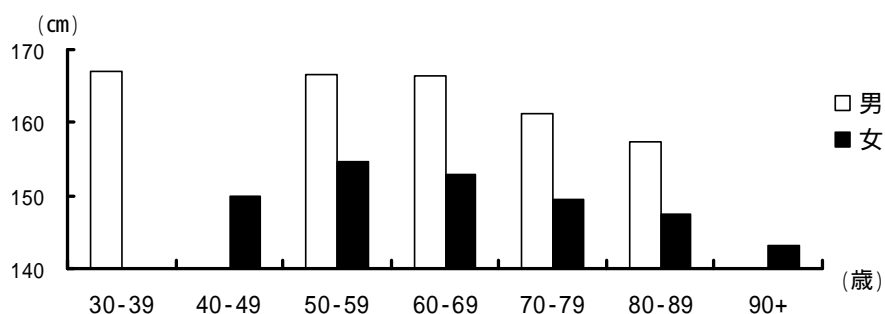
## 6 発症前の身長・体重

### 1) 身長

表 a-6-1 身長

(cm)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	167.0	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	150.0	-
50-59	8	166.7	7.82	4	154.8	3.40
60-69	22	166.5	6.35	7	152.9	6.94
70-79	34	161.3	6.41	22	149.4	7.43
80-89	11	157.3	3.69	16	147.5	5.57
90+	0	-	-	5	143.2	5.06



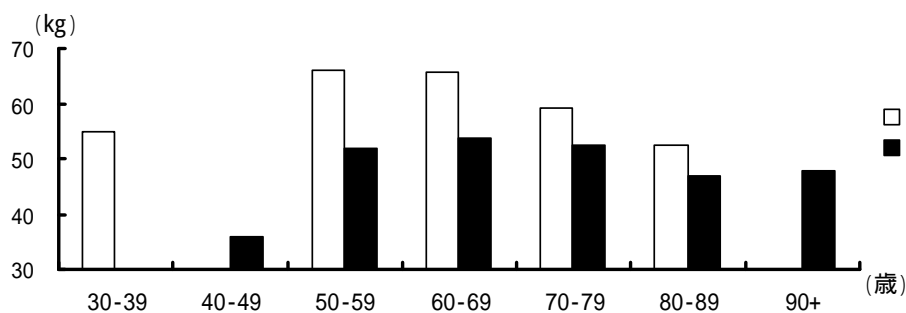
図a-6-1 身長

### 2) 体重

表 a-6-2 体重

(kg)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	55.0	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	36.0	-
50-59	6	66.0	11.50	4	52.0	2.94
60-69	22	65.6	8.79	7	53.7	13.34
70-79	36	59.3	10.46	23	52.3	8.28
80-89	10	52.6	4.40	18	46.9	7.81
90+	0	-	-	5	48.0	2.32



図a-6-2 体重

3) BMI【Body Mass Index 体重(kg) / 身長(m)<sup>2</sup>】

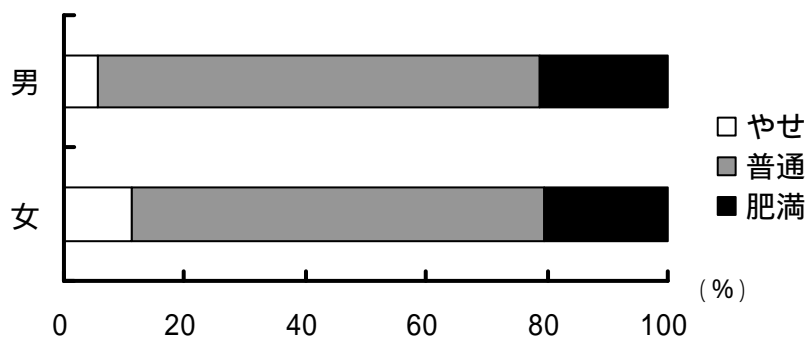
男の21.1%、女の20.4%が肥満であった。

表 a-6-3 BMI

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	19.7	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	16.0	-
50-59	6	22.8	3.46	4	21.8	1.78
60-69	21	23.7	2.45	7	22.7	3.72
70-79	33	23.0	3.31	22	23.3	3.99
80-89	10	21.1	2.12	15	21.3	3.74
90+	0	-	-	5	23.4	1.78

表 a-6-4 BMIによる肥満判定

BMI判定	男	女
やせ(18.5未満)	4	6
普通(18.5以上25未満)	52	37
肥満(25以上)	15	11



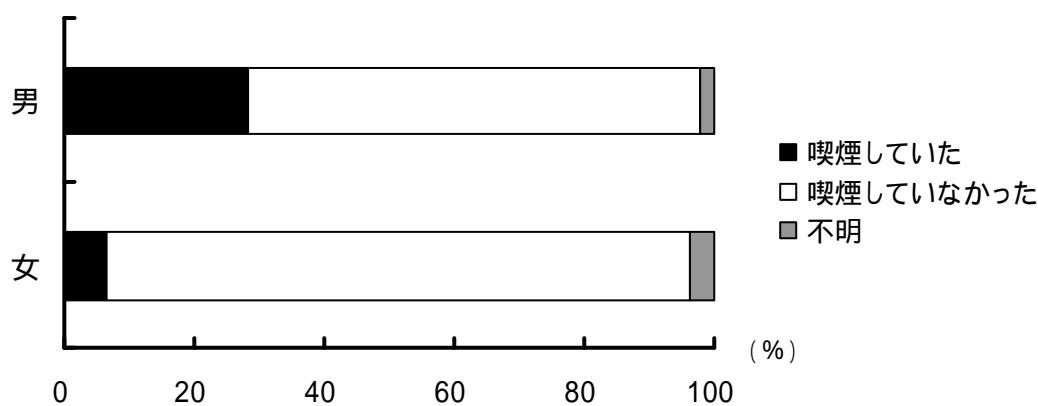
図a-6-3 BMIによる肥満判定

## 7 発症前の喫煙習慣

男の28.3%、女の6.4%が喫煙していた。

表 a-7-1 喫煙習慣

	男	女	全体
喫煙していた	26	5	31
喫煙していなかった	64	70	134
不明	2	3	5
合計	92	78	170



図a-7-1 喫煙習慣

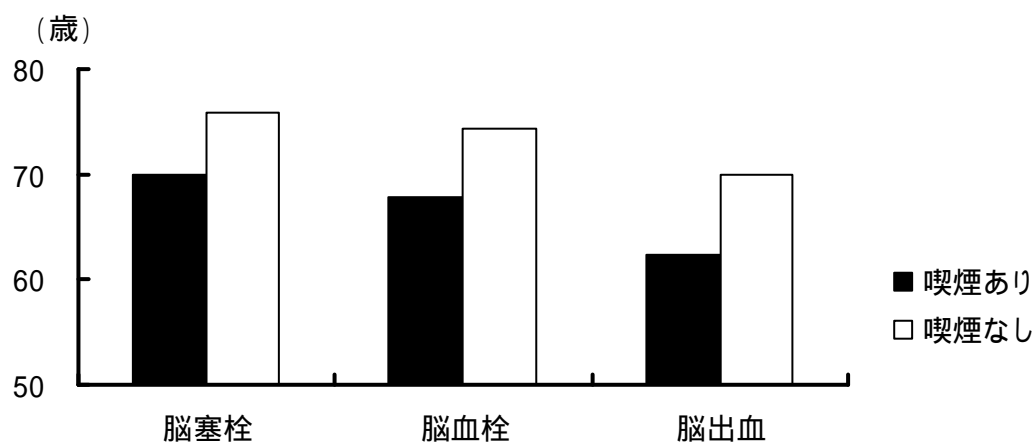
表 a-7-2 病型別喫煙習慣

	男		女	
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし
脳塞栓	1	10	1	10
脳血栓	11	21	2	25
脳梗塞不明	6	17	0	14
脳出血	6	15	2	17
クモ膜下出血	2	1	0	1
一過性脳虚血発作	0	0	0	2
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	26	64	5	70

・喫煙と発症年齢

表 a-7-3 喫煙と発症年齢 (男)

	喫煙あり			喫煙なし		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	1	70.0	-	10	75.8	5.37
脳血栓	11	67.8	8.77	21	74.2	8.19
脳出血	6	62.3	5.50	15	70.0	8.95



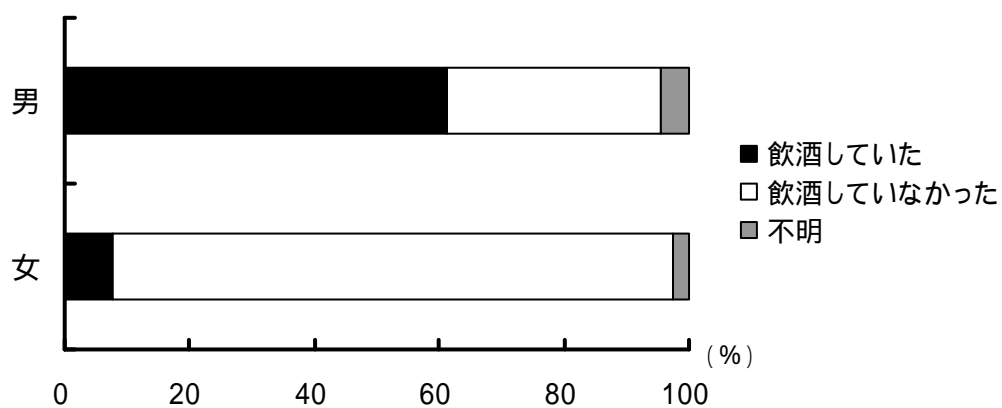
図a-7-2 喫煙と発症年齢(男)

## 8 発症前の飲酒習慣

男の61.1%、女の7.7%が飲酒していた。

表 a-8-1 飲酒習慣

	男	女	全体
飲酒していた	55	6	61
飲酒していなかった	31	70	101
不明	4	2	6
合計	90	78	168



図a-8-1 飲酒習慣

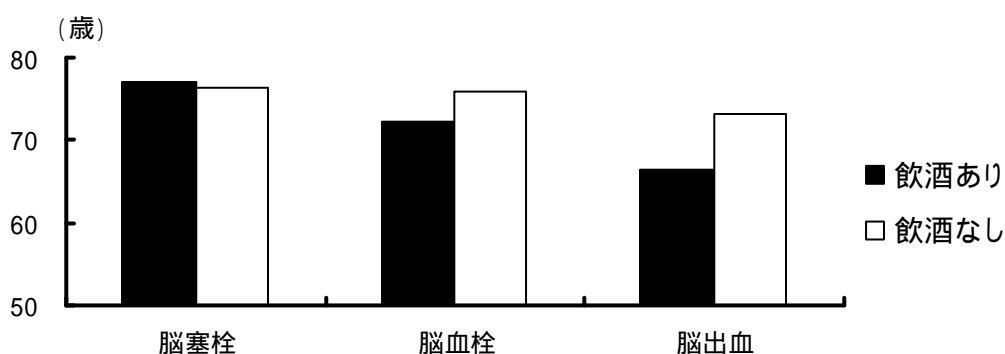
表 a-8-2 病型別飲酒習慣

	男		女	
	飲酒あり	飲酒なし	飲酒あり	飲酒なし
脳塞栓	7	4	1	9
脳血栓	18	12	3	26
脳梗塞不明	13	9	0	14
脳出血	14	6	2	17
クモ膜下出血	3	0	0	1
一過性脳虚血発作	0	0	0	2
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	55	31	6	70

## 飲酒と発症年齢

表 a-8-3 飲酒と発症年齢 (男)

	飲酒あり			飲酒なし		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	7	77.0	6.68	4	76.3	5.32
脳血栓	18	72.2	7.33	12	76.0	10.57
脳出血	14	66.4	9.05	6	73.3	5.57

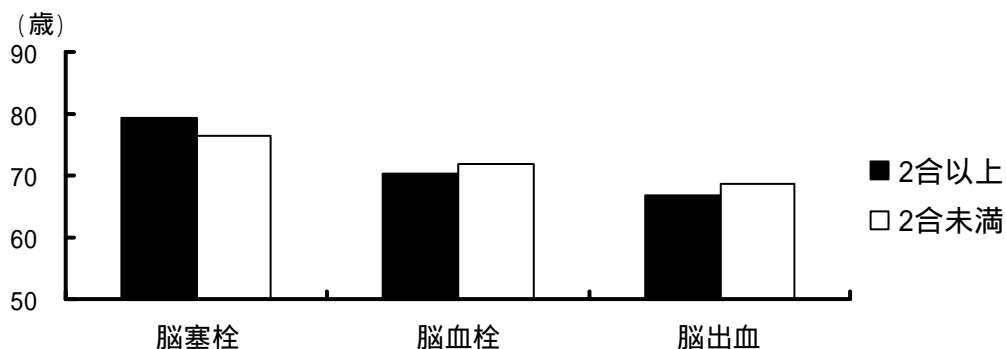


図a-8-2 飲酒と発症年齢(男)

## 飲酒量と発症年齢

表 a-8-4 飲酒量と発症年齢 (男)

	2合以上			2合未満		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	2	79.5	0.71	3	76.3	3.79
脳血栓	4	70.3	9.57	12	72.0	7.62
脳出血	6	66.7	7.81	7	68.6	9.07



図a-8-3 飲酒量と発症年齢(男)

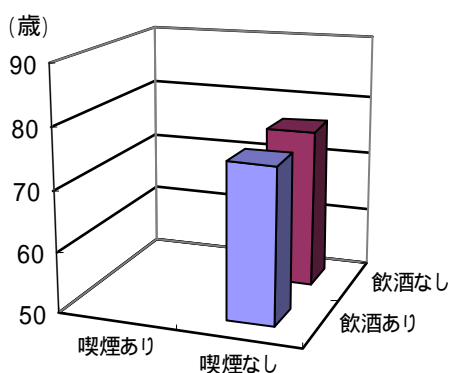
喫煙・飲酒と発症年齢

表 a-8-5 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

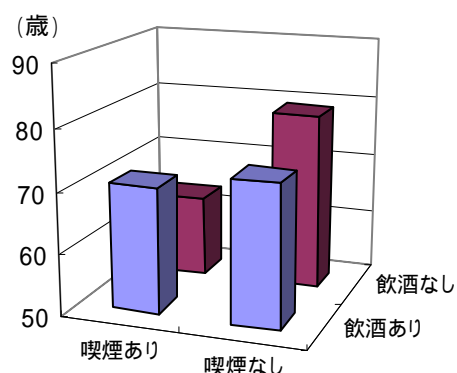
	喫煙あり・飲酒なし			喫煙なし・飲酒なし		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	0	-	-	4	76.3	5.32
脳血栓	3	63.3	8.62	8	79.1	7.08
脳出血	0	-	-	6	73.3	5.57

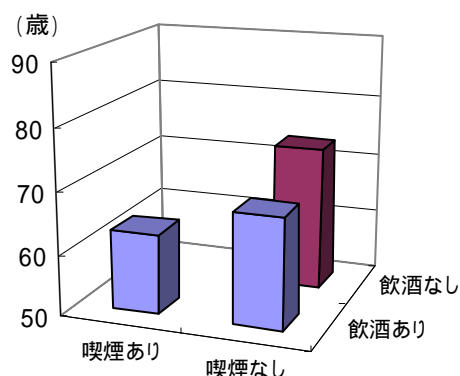
	喫煙あり・飲酒あり			喫煙なし・飲酒あり		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	0	-	-	6	75.5	5.89
脳血栓	7	70.6	8.89	11	73.2	6.40
脳出血	4	63.0	6.98	9	67.8	10.34



脳塞栓



脳血栓



脳出血

図 a-8-4 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

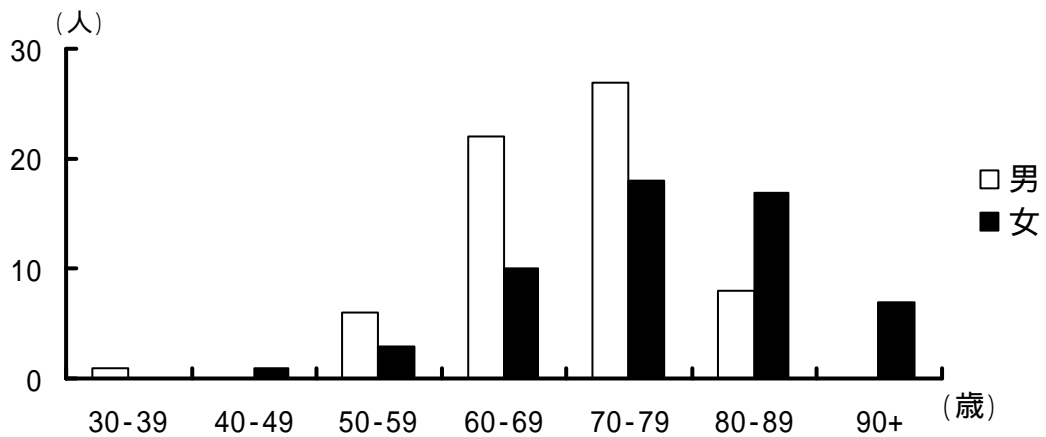
b 初発者

1 男女別年齢階級別対象者数

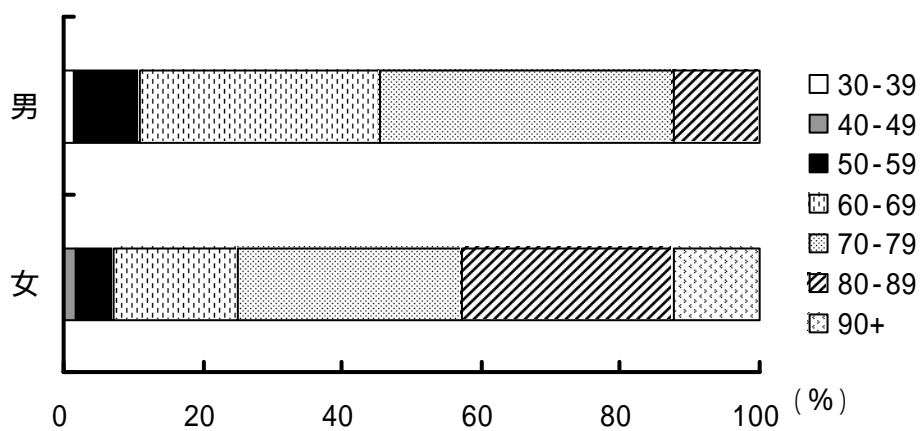
男 64 人、女 56 人で男が多かった。平均年齢は男 69.9 歳、女 76.7 歳で女が高かった。

表 b-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
30-39	1	39.0	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	43.0	-
50-59	6	55.0	2.10	3	58.0	1.00
60-69	22	65.4	2.84	10	66.3	2.50
70-79	27	74.1	3.06	18	75.4	2.99
80-89	8	83.4	2.39	17	83.0	2.74
90+	0	-	-	7	92.3	1.25
合計	64	69.9	9.03	56	76.7	10.46



図b-1-1 対象者の年齢分布



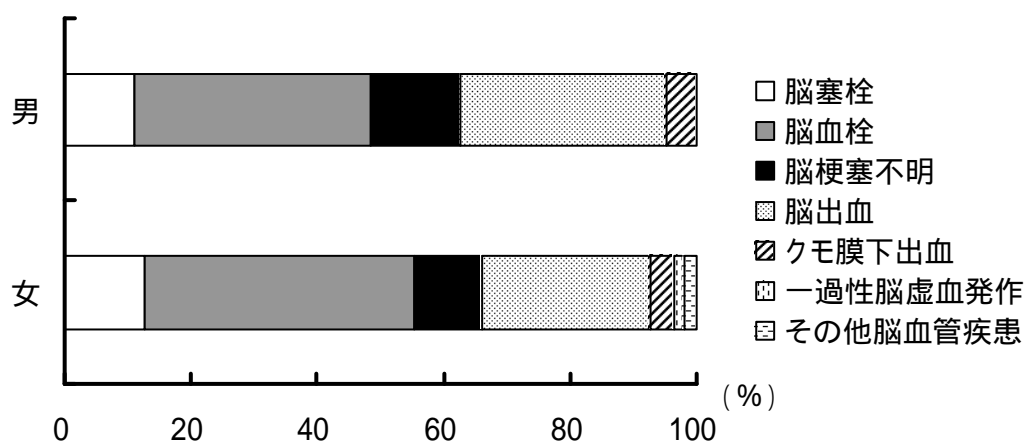
図b-1-2 男女別年齢分布

## 2 男女別病型

男では脳梗塞 62.5%、脳出血 32.8%であった。女では脳梗塞 66.1%、脳出血 26.8%であった。

表 b-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	7	7	14
脳血栓	24	24	48
脳梗塞不明	9	6	15
脳出血	21	15	36
クモ膜下出血	3	2	5
一過性脳虚血発作	0	1	1
その他脳血管疾患	0	1	1
合計	64	56	120



図b-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

表 b-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	0	1	0	0	1
40-49	0	0	0	1	0	0	0	1
50-59	2	3	0	4	0	0	0	9
60-69	1	13	6	9	3	0	0	32
70-79	8	16	6	14	1	0	0	45
80-89	1	13	2	7	0	1	1	25
90+	2	3	1	1	0	0	0	7
合 計	14	48	15	36	5	1	1	120

表 b-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	0	1	0	0	1
40-49	0	0	0	0	0	0	0	0
50-59	0	2	0	4	0	0	0	6
60-69	1	8	4	7	2	0	0	22
70-79	6	8	4	9	0	0	0	27
80-89	0	6	1	1	0	0	0	8
90+	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	7	24	9	21	3	0	0	64

表 b-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	0	0	0	0	0
40-49	0	0	0	1	0	0	0	1
50-59	2	1	0	0	0	0	0	3
60-69	0	5	2	2	1	0	0	10
70-79	2	8	2	5	1	0	0	18
80-89	1	7	1	6	0	1	1	17
90+	2	3	1	1	0	0	0	7
合 計	7	24	6	15	2	1	1	56

表 b-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	7	72.6	4.89	7	77.6	14.97
脳血栓	24	72.1	8.89	24	77.0	9.31
脳梗塞不明	9	70.6	7.72	6	75.8	10.61
脳出血	21	68.1	8.60	15	75.6	11.66
クモ膜下出血	3	57.3	15.89	2	73.5	7.78
一過性脳虚血発作	0	-	-	1	80.0	-
その他脳血管疾患	0	-	-	1	86.0	-

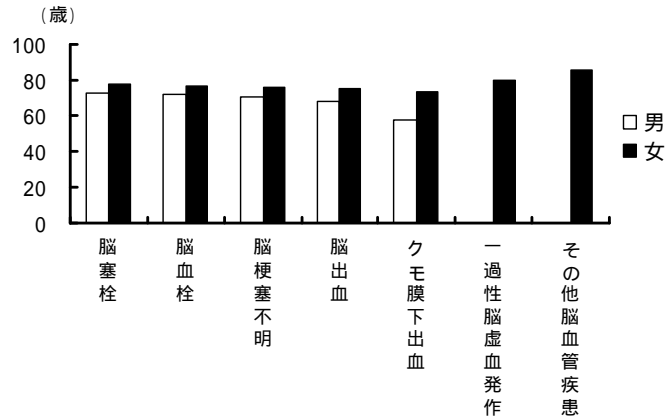
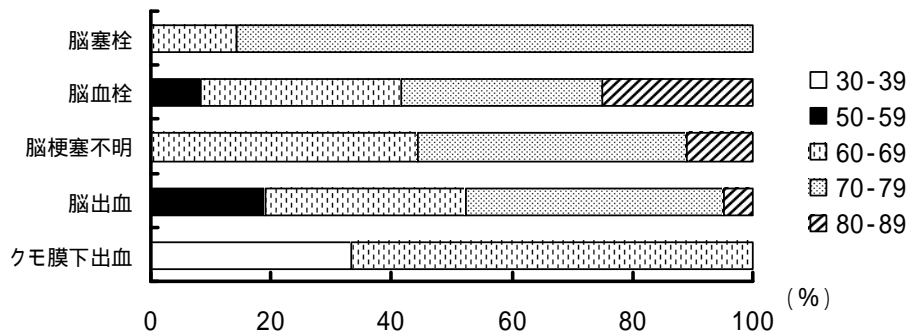
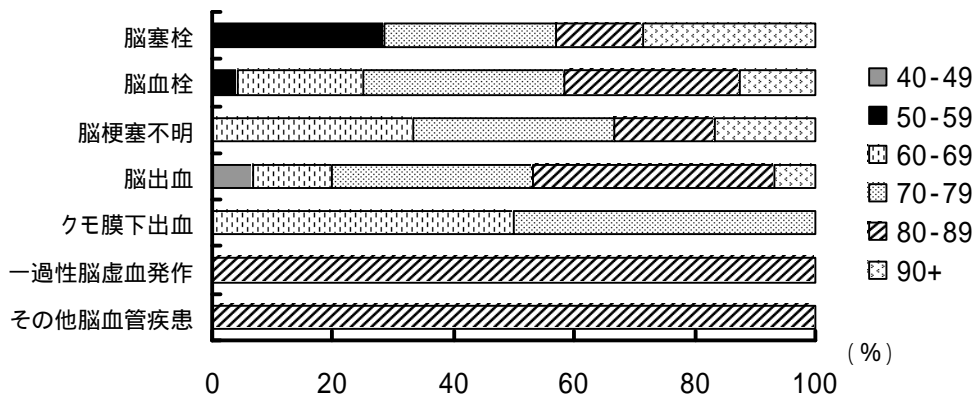


図 b-3-1 病型別年齢

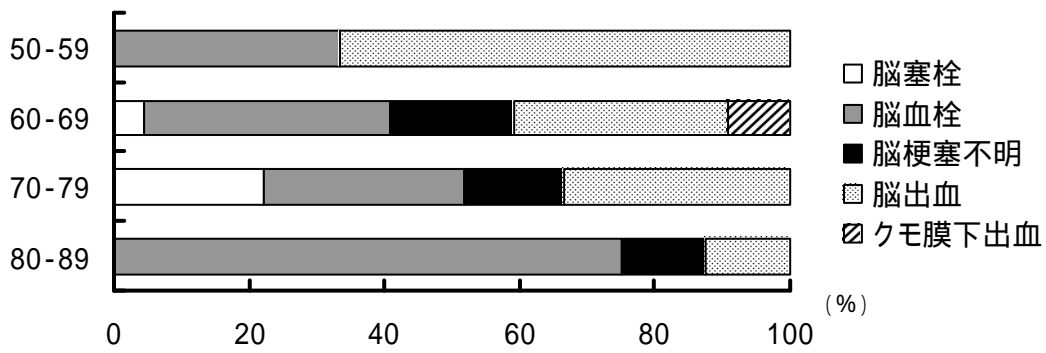


図b-3-2 病型別年齢分布(男)

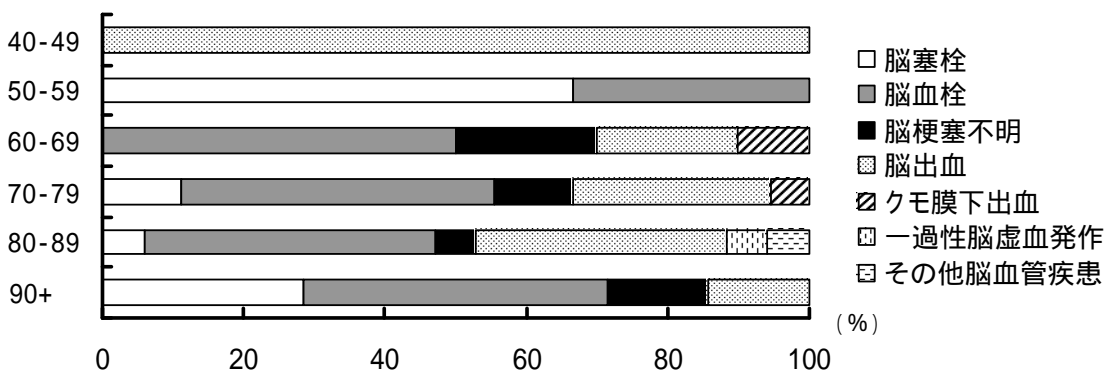


図b-3-3 病型別年齢分布(女)

・年齢別病型



図b-3-4 年齢別病型(男)



図b-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 既往歴

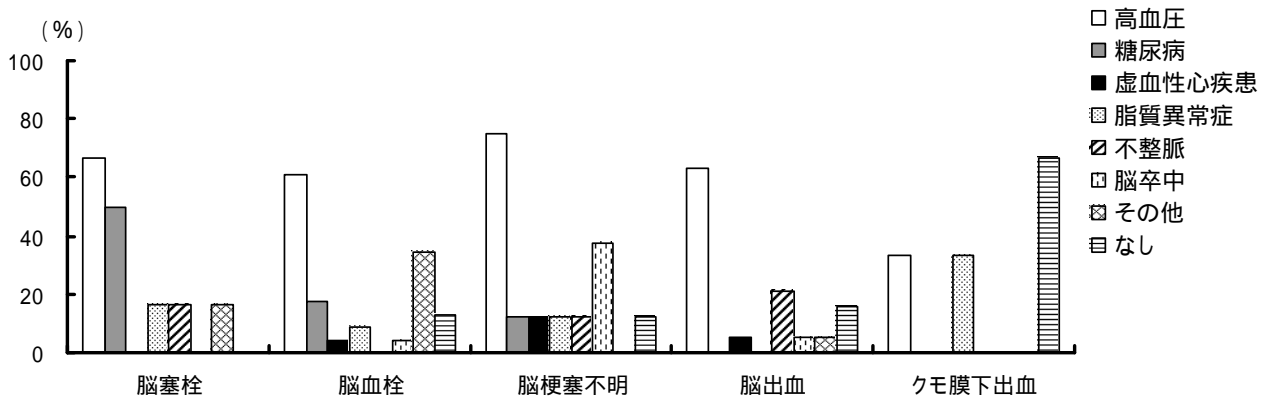
男の脳塞栓では高血圧 66.7%、脳血栓では高血圧 60.9%、脳出血では高血圧 63.2%であった。女の脳塞栓では高血圧 57.1%、脳血栓では高血圧 59.1%、脳出血では高血圧 53.3%であった。

表 b-4-1 既往歴（男）

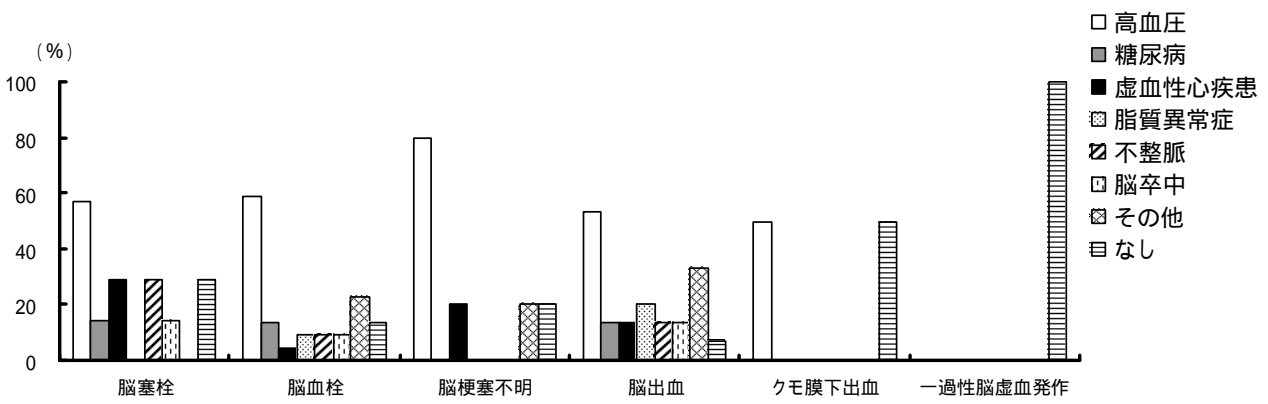
	脳塞栓 (n=6)	脳血栓 (n=23)	脳梗塞 不明 (n=8)	脳出血 (n=19)	クモ膜下 出血 (n=3)
高血圧	4	14	6	12	1
糖尿病	3	4	1	0	0
虚血性心疾患	0	1	1	1	0
脂質異常症	1	2	1	0	1
不整脈	1	0	1	4	0
脳卒中	0	1	3	1	0
その他	1	8	0	1	0
なし	0	3	1	3	2

表 b-4-2 既往歴（女）

	脳塞栓 (n=7)	脳血栓 (n=22)	脳梗塞 不明 (n=5)	脳出血 (n=15)	クモ膜下 出血 (n=2)	一過性脳 虚血発作 (n=1)
高血圧	4	13	4	8	1	0
糖尿病	1	3	0	2	0	0
虚血性心疾患	2	1	1	2	0	0
脂質異常症	0	2	0	3	0	0
不整脈	2	2	0	2	0	0
脳卒中	1	2	0	2	0	0
その他	0	5	1	5	0	0
なし	2	3	1	1	1	1



図b-4-1 既往歴(男)



図b-4-2 既往歴(女)

表 b-4-3 高血圧と発症年齢

既往歴	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
高血圧あり	37	68.9	9.06	30	79.3	10.34
高血圧なし	27	71.3	8.97	26	73.6	9.91

## 5 家族歴

表 b-5-1 家族歴

	(n=109)
高血圧	37
糖尿病	11
虚血性心疾患	4
脂質異常症	2
不整脈	1
脳卒中	19
その他	14
なし	49

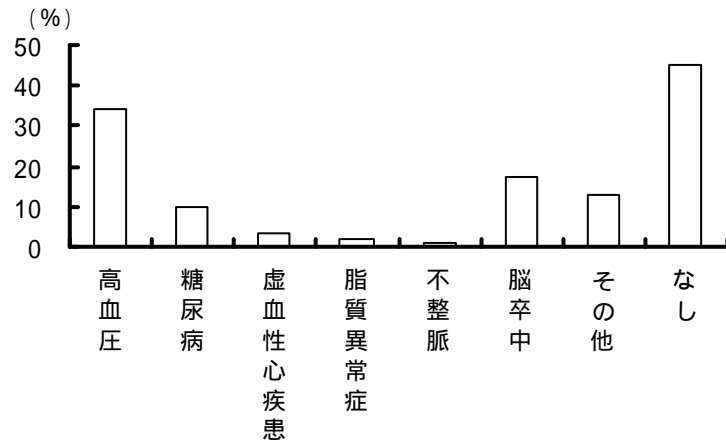


図 b-5-1 家族歴

表 b-5-2 家族歴

	脳塞栓 (n=14)	脳血栓 (n=41)	脳梗塞 不明 (n=14)	脳出血 (n=33)	クモ膜下 出血 (n=5)	一過性脳 虚血発作 (n=1)	その他脳 血管疾患 (n=1)
高血圧	4	15	4	13	1	0	0
糖尿病	2	5	1	2	1	0	0
虚血性心疾患	0	3	1	0	0	0	0
脂質異常症	0	0	2	0	0	0	0
不整脈	1	0	0	0	0	0	0
脳卒中	2	6	2	9	0	0	0
その他	1	5	2	6	0	0	0
なし	9	18	6	10	4	1	1

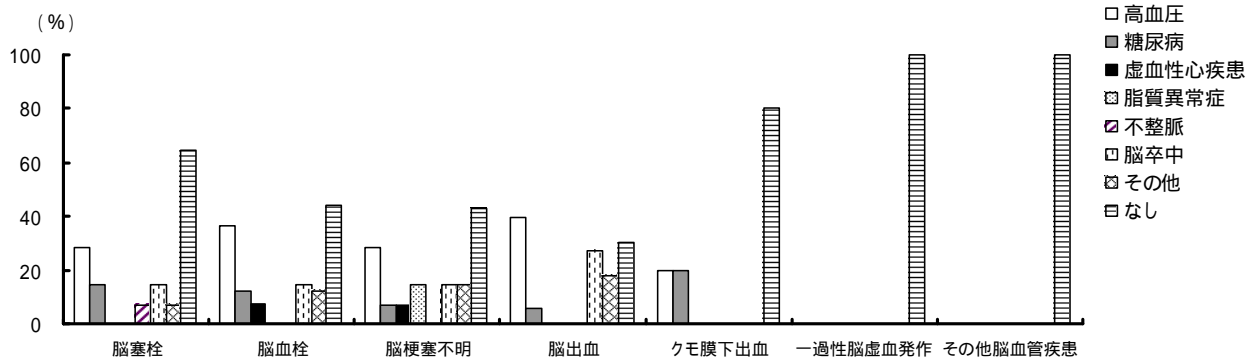


図 b-5-2 家族歴

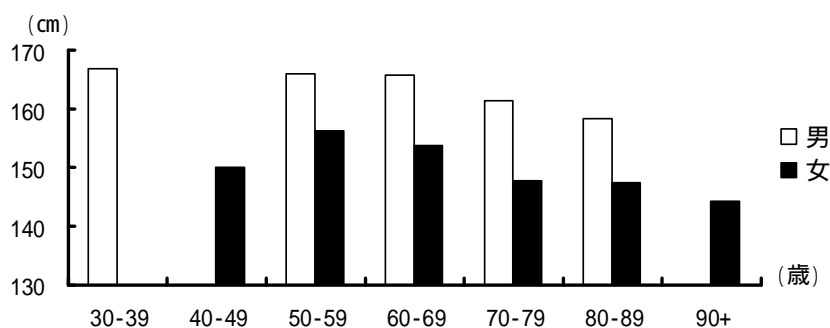
## 6 発症前の身長・体重

### 1) 身長

表 b-6-1 身長

(cm)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	167.0	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	150.0	-
50-59	6	165.9	9.07	3	156.3	1.53
60-69	15	165.7	4.39	6	153.7	7.23
70-79	24	161.4	6.19	12	147.6	7.87
80-89	5	158.4	2.07	11	147.3	6.04
90+	0	-	-	4	144.3	5.17



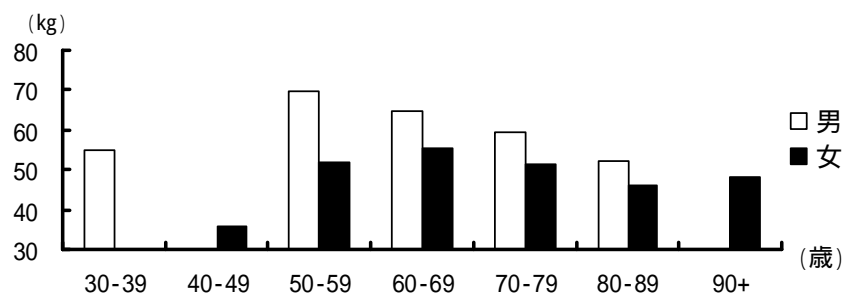
図b-6-1 身長

### 2) 体重

表 b-6-2 体重

(kg)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	55.0	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	36.0	-
50-59	4	69.7	10.81	3	51.7	3.51
60-69	15	64.7	6.02	6	55.7	13.47
70-79	26	59.4	10.24	13	51.6	10.55
80-89	5	52.4	4.28	12	46.0	8.17
90+	0	-	-	4	48.5	2.35



図b-6-2 体重

3) BMI 【Body Mass Index 体重(kg) / 身長(m)<sup>2</sup>】

男の22.9%、女の21.6%が肥満であった。

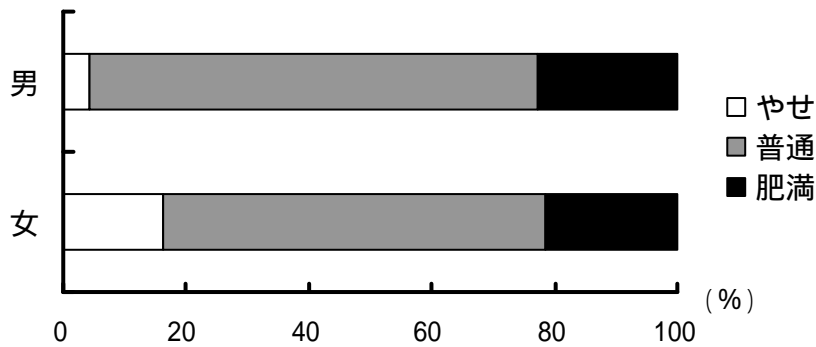
表 b-6-3 BMI

(kg/m<sup>2</sup>)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	19.7	-	0	-	-
40-49	0	-	-	1	16.0	-
50-59	4	24.0	2.76	3	21.1	1.61
60-69	14	23.7	2.51	6	23.3	3.71
70-79	24	22.8	3.11	12	23.3	4.94
80-89	5	20.9	1.36	11	20.9	3.67
90+	0	-	-	4	23.4	2.04

表 b-6-4 BMIによる肥満判定

BMI判定	男	女
やせ(18.5未満)	2	6
普通(18.5以上25未満)	35	23
肥満(25以上)	11	8



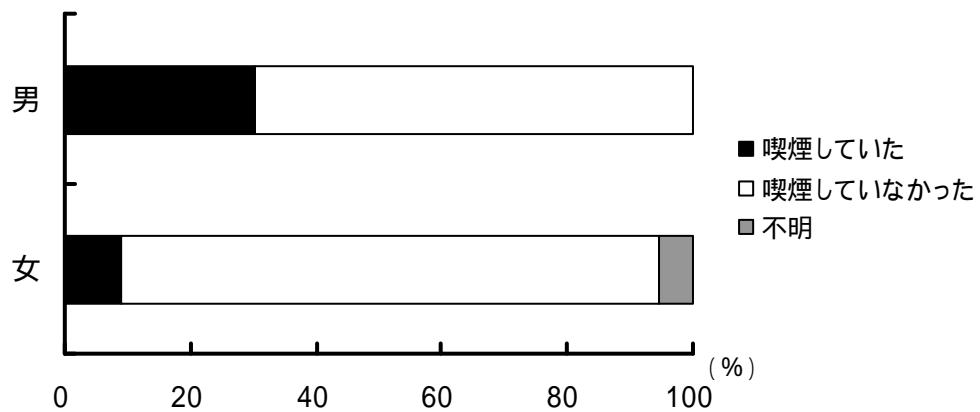
図b-6-3 BMIによる肥満判定

## 7 発症前の喫煙習慣

男の30.2%が喫煙していた。男の脳血栓では52.6%が喫煙していた。

表 b-7-1 喫煙習慣

	男	女	全体
喫煙していた	19	5	24
喫煙していなかった	44	48	92
不明	0	3	3
合計	63	56	119



図b-7-1 喫煙習慣

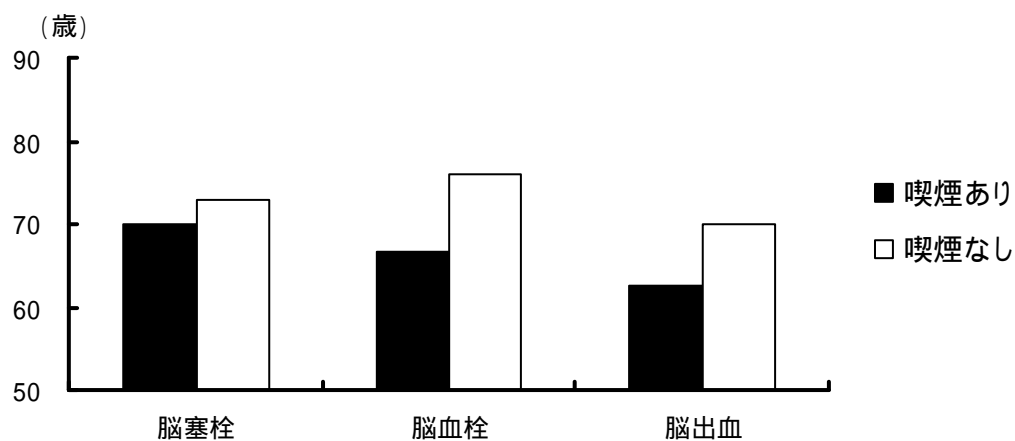
表 b-7-2 病型別喫煙習慣

	男		女	
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし
脳塞栓	1	6	1	6
脳血栓	10	14	2	21
脳梗塞不明	1	8	0	6
脳出血	5	15	2	12
クモ膜下出血	2	1	0	1
一過性脳虚血発作	0	0	0	1
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	19	44	5	48

・喫煙と発症年齢

表 b-7-3 喫煙と発症年齢 (男)

	喫煙あり			喫煙なし		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	1	70.0	-	6	73.0	5.22
脳血栓	10	66.7	8.38	14	76.0	7.24
脳出血	5	62.6	6.11	15	70.0	8.95



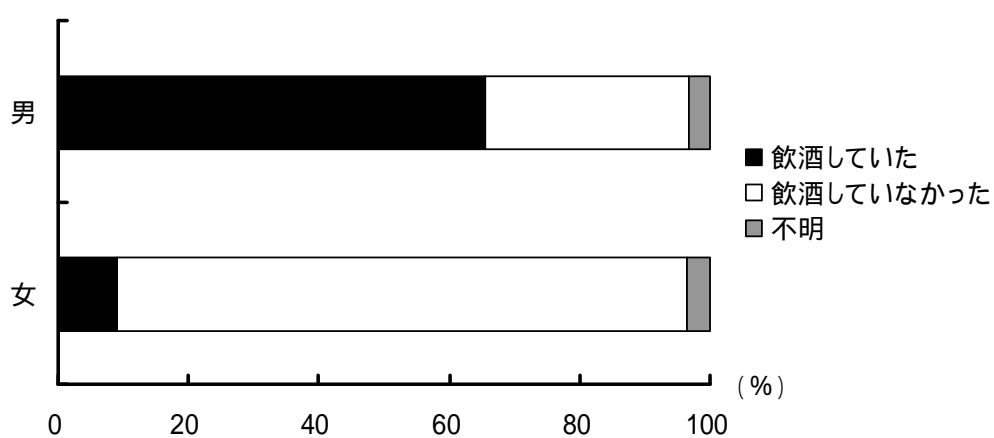
図b-7-2 喫煙と発症年齢(男)

## 8 発症前の飲酒習慣

男の 65.6%、女の 9.1% が飲酒していた。

表 b-8-1 飲酒習慣

	男	女	全体
飲酒していた	40	5	45
飲酒していなかった	19	48	67
不明	2	2	4
合計	61	55	116



図b-8-1 飲酒習慣

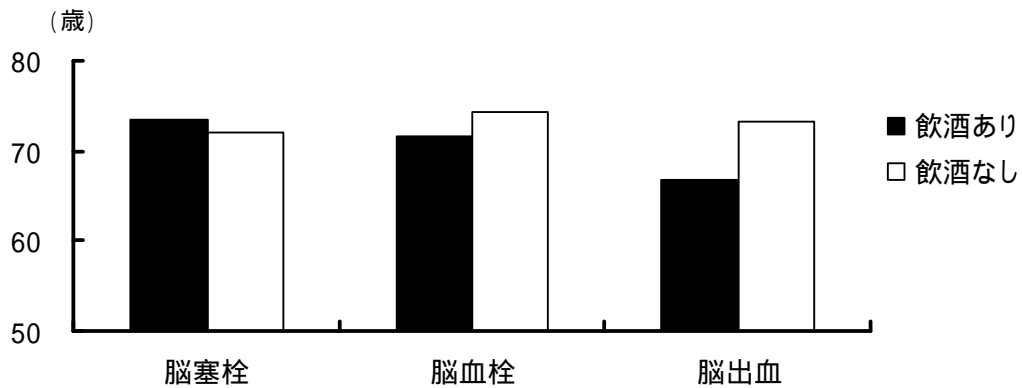
表 b-8-2 病型別飲酒習慣

	男		女	
	飲酒あり	飲酒なし	飲酒あり	飲酒なし
脳塞栓	4	2	1	5
脳血栓	15	8	3	21
脳梗塞不明	5	3	0	6
脳出血	13	6	1	13
クモ膜下出血	3	0	0	1
一過性脳虚血発作	0	0	0	1
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	40	19	5	48

## 飲酒と発症年齢

表 b-8-3 飲酒と発症年齢（男）

	飲酒あり			飲酒なし		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	4	73.5	6.45	2	72.0	2.83
脳血栓	15	71.6	7.23	8	74.4	11.59
脳出血	13	66.8	9.28	6	73.3	5.57

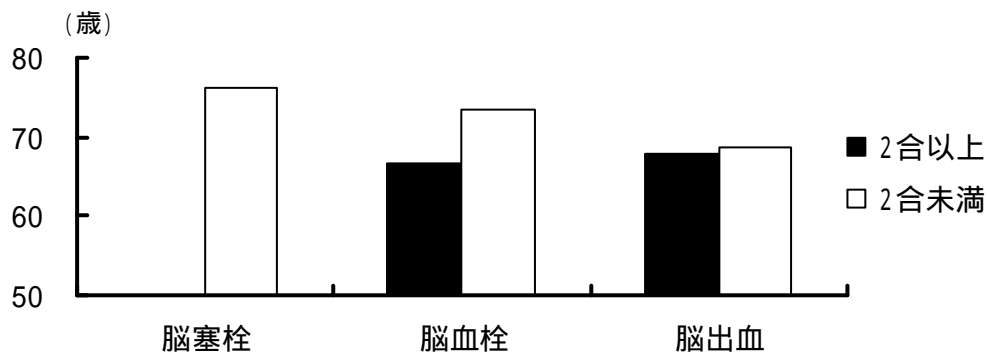


図b-8-2 飲酒と発症年齢(男)

## 飲酒量と発症年齢

表 b-8-4 飲酒量と発症年齢（男）

	2合以上			2合未満		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	0	-	-	3	76.3	3.79
脳血栓	3	66.7	7.77	9	73.3	6.89
脳出血	5	67.8	8.17	7	68.6	9.07



図b-8-3 飲酒量と発症年齢(男)

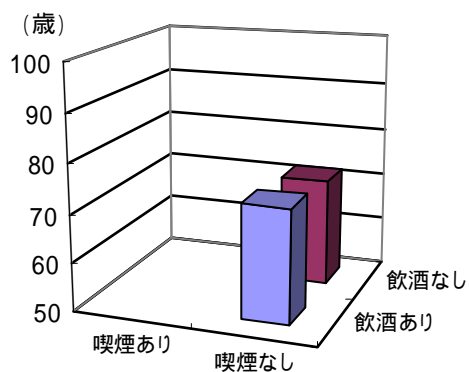
喫煙・飲酒と発症年齢

表 b-8-5 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

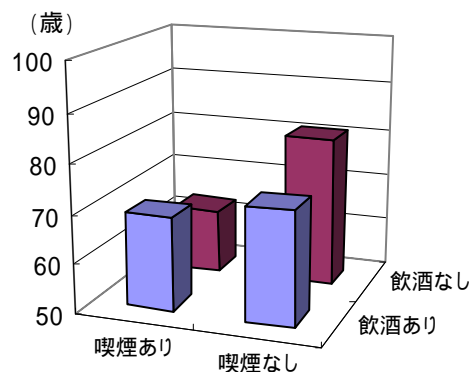
	喫煙あり・飲酒なし			喫煙なし・飲酒なし		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	0	-	-	2	72.0	2.83
脳血栓	3	63.3	8.62	5	81.0	7.18
脳出血	0	-	-	6	73.3	5.57

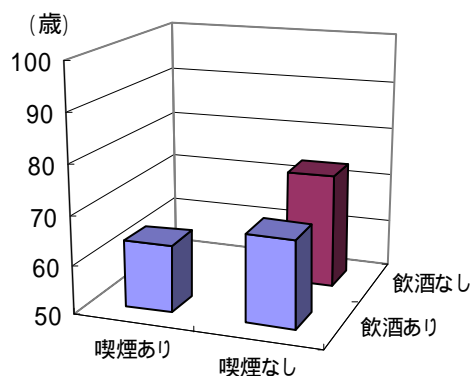
	喫煙あり・飲酒あり			喫煙なし・飲酒あり		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	0	-	-	4	73.5	6.45
脳血栓	6	69.2	8.84	9	73.2	5.93
脳出血	3	63.7	8.39	9	67.8	10.34



脳塞栓



脳血栓



脳出血

図 b-8-4 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

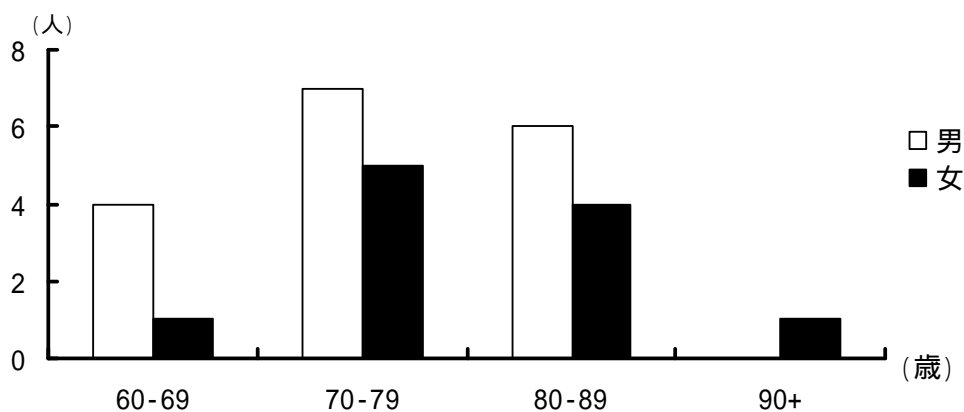
c 再発者

1 男女別年齢階級別対象者数

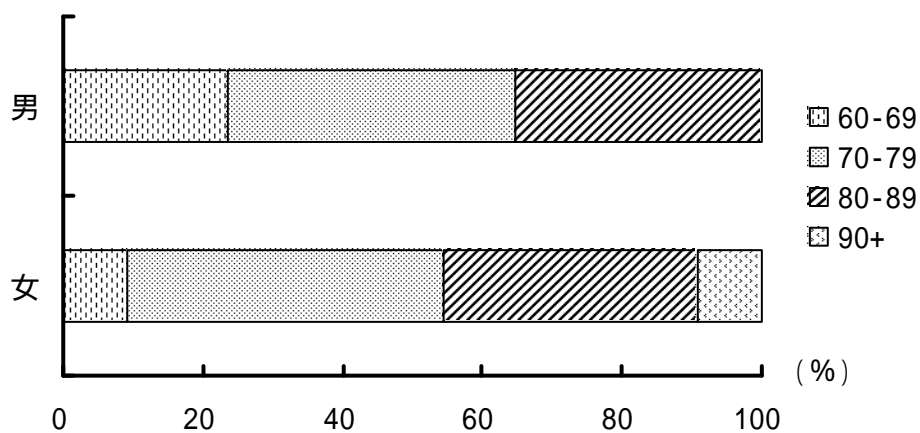
男 17 人、女 11 人で男が多かった。平均年齢は男 75.3 歳、女 79.1 歳で女が高かった。

表 c-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
60-69	4	61.8	2.22	1	68.0	-
70-79	7	76.0	3.92	5	74.0	2.55
80-89	6	83.5	3.39	4	85.3	2.87
90+	0	-	-	1	91.0	-
合計	17	75.3	9.03	11	79.1	7.73



図c-1-1 対象者の年齢分布



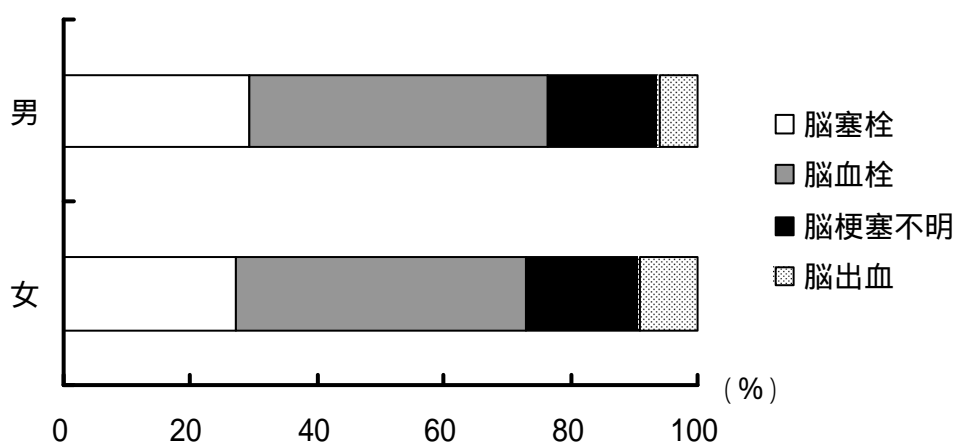
図c-1-2 男女別年齢分布

## 2 男女別病型

男では脳梗塞 94.1%、脳出血 5.9%であった。女では脳梗塞 90.9%、脳出血 9.1%であった。

表 c-2 男女別病型

	男	女	全 体
脳塞栓	5	3	8
脳血栓	8	5	13
脳梗塞不明	3	2	5
脳出血	1	1	2
合 計	17	11	28



図c-2 男女別病型

### 3 既往歴

表 c-3-1 既往歴（男）

	脳塞栓 (n=5)	脳血栓 (n=8)	脳梗塞 不明 (n=3)	脳出血 (n=1)
高血圧	1	4	1	1
糖尿病	1	3	0	0
虚血性心疾患	0	1	0	0
脂質異常症	0	1	0	0
不整脈	1	2	0	0
脳卒中	3	6	3	1
その他	0	0	0	0
なし	0	0	0	0

表 c-3-2 既往歴（女）

	脳塞栓 (n=2)	脳血栓 (n=5)	脳梗塞 不明 (n=2)	脳出血 (n=1)
高血圧	1	4	0	0
糖尿病	0	0	0	0
虚血性心疾患	0	0	0	0
脂質異常症	0	1	1	0
不整脈	0	1	0	0
脳卒中	2	0	1	1
その他	1	1	0	0
なし	0	0	0	0

### 4 家族歴

表 c-4 家族歴

	脳塞栓 (n=6)	脳血栓 (n=13)	脳梗塞 不明 (n=4)	脳出血 (n=2)
高血圧	2	5	1	1
糖尿病	0	2	0	0
虚血性心疾患	0	0	0	1
脂質異常症	0	1	0	0
不整脈	0	0	0	0
脳卒中	1	4	0	1
その他	0	0	0	0
なし	4	4	3	0

## 5 発症前の喫煙習慣

表 c-5-1 喫煙習慣

	男	女	全体
喫煙していた	2	0	2
喫煙していなかった	13	10	23
不明	1	0	1
合計	16	10	26

表 c-5-2 病型別喫煙習慣

	男		女	
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし
脳塞栓	0	4	0	3
脳血栓	1	6	0	4
脳梗塞不明	0	3	0	2
脳出血	1	0	0	1
合計	2	13	0	10

## 6 発症前の飲酒習慣

表 c-6-1 飲酒習慣

	男	女	全体
飲酒していた	8	0	8
飲酒していなかった	7	11	18
不明	1	0	1
合計	16	11	27

表 c-6-2 病型別飲酒習慣

	男		女	
	飲酒あり	飲酒なし	飲酒あり	飲酒なし
脳塞栓	3	2	0	3
脳血栓	3	3	0	5
脳梗塞不明	1	2	0	2
脳出血	1	0	0	1
合計	8	7	0	11

## まとめ

本県における平成 21 年の脳卒中患者登録票では男性 951 人、女性 847 人で男性が多く、平均年齢は男性 71.2 歳、女性 76.0 歳で女性が高かった。

病型別では脳梗塞 57.9%、脳出血 26.6%、クモ膜下出血 6.3%で脳梗塞が多かった。病型別年齢（平均）で一番若く発症していたのは男女ともクモ膜下出血で男性 56.4 歳、女性 71.9 歳であった。

病型別発症月では脳血栓は 6 月、11 月が多く、脳出血は 11 月が多かった。病型別発症曜日では脳血栓は月曜日が多く、脳出血は金曜日が多かった。

在宅保健福祉サービスの提供希望者の情報同意率は 13.2%であり、二次医療圏別登録者では宮崎県北部、日向入郷医療圏が多かった。

市町村からの患者調査票の返送率はどの市町村においても 100%であった。患者調査票の退院後から調査までの経過日数は 60 日以上 11.9%、入院中 43.2%でほとんどであった。

発症前の検診受診状況は医療機関入通院中 54.7%が多かった。検診を受診していた者で異常指摘があった者は 63.4%と多かった。

患者調査票の登録者は男性 94 人、女性 79 人で男性が多く、平均年齢は男性 71.2 歳、女性 77.1 歳で女性が高かった。病型別では脳梗塞 70.5%、脳出血 24.9%、クモ膜下出血 2.9%で脳梗塞が多かった。

既往歴では男女ともほとんどの病型で高血圧が多かった。

家族歴では「なし」の次に高血圧が多く、ほとんどの病型において同様の結果であった。BMI でみた肥満の割合は男女とも 20%前後であった。

男性の喫煙習慣のある者は、習慣のない者に比べ発症年齢が若かった。また、飲酒習慣のある者は、脳血栓、脳出血において習慣のない者に比べ発症年齢が若かった。飲酒量では 2 合未満より 2 合以上飲酒している者が脳血栓、脳出血において発症年齢が若かった。

脳卒中データバンク 2009 では、確定診断の内訳が脳梗塞 75.4%、脳出血 17.8%、クモ膜下出血 6.8%で、発症年齢は脳動静脈奇形からの出血に次いで、クモ膜下出血が若かった<sup>1)</sup>。本県と比較すると、病型の多い順位は同様であるが、本県は脳梗塞の割合が少なく脳出血の割合が多い傾向であった。また、クモ膜下出血の発症年齢が若いということは同様の状況であった。

発症月では脳血栓は夏に多く冬に少なかった。脳出血は夏に少なく冬に多かった<sup>2)</sup>。発症曜日では脳血栓の男女と脳出血の男性で、月曜日と土曜日に多かった<sup>3)</sup>。本県の病型別の月別・曜日別の発症頻度に特徴はみられなかった。発症頻度の季節変動には地域間差があると考えられるが、今後さらに分析する必要があると考えられる。

脳卒中の発症は、何らかの疾患で医療機関入通院中だった者が半数を占めていたことにより、ハイリスク者に多いと考えられる。

既往歴や家族歴では高血圧が多かったことから、高血圧管理の必要性が示されたと考えられる。また、喫煙及び飲酒習慣のある者は発症年齢が若いことから、脳卒中の発症年齢を高くするためにも生活習慣の改善が必要であり、今後とも生活習慣病に関するさらなる対策が望まれる。

#### 文献

- 1) 荒木信夫, 大櫛陽一, 小林祥泰. 病型別・年代別頻度. 小林祥泰, 編. 脳卒中データバンク 2009. 東京都: 中山書店, 2009; 22 - 23.
- 2) 瀧澤俊也, 柴田健雄, 小林祥泰. 脳血栓と脳出血の季節別, 月別にみた発症頻度. 小林祥泰, 編. 脳卒中データバンク 2009. 東京都: 中山書店, 2009; 24 - 25.
- 3) 三浦一之, 金大成, 小林祥泰. 病型別, 男女別にみた発症の週内・日内変動. 小林祥泰, 編. 脳卒中データバンク 2009. 東京都: 中山書店, 2009; 26 - 27.

## 宮崎県脳卒中登録事業実施要領

平成17年 7月 1日  
健康増進課

### 1 目的

脳卒中登録事業は、脳卒中患者の発症情報等を登録し、情報の分析を実施することで、地域における脳卒中患者の実態把握及び脳卒中予防対策並びに寝たきり予防対策の効果的推進に資することを目的とする。

### 2 実施主体

- (1) 実施主体は県とする。
- (2) この事業は、宮崎県健康づくり推進センター、医療機関、市町村、保健所との連携を持って実施する。
- (3) 実施にあたっては県医師会、市郡医師会の協力を得る。

### 3 登録の対象者

県内に住所を有し、県内医療機関で脳卒中の診断を受けた者（死亡を含む。）とする。

### 4 対象疾患

3に定める「脳卒中」の対象疾患は、次のとおりとする。

脳梗塞（脳血栓・脳塞栓・不明）  
脳内出血  
くも膜下出血  
一過性脳虚血発作  
その他の脳血管疾患

ただし、次の疾患は対象としない。

外傷、がんの転移等他の原因によると考えられるもの。

### 5 実施の方法

#### (1) 登録票の提出

医療機関は、脳卒中患者（入院した者に限る）を診断した時は、所要事項を記入した「宮崎県脳卒中患者登録票」（様式1-1）を宮崎県健康づくり推進センターへ速やかに送付する。

医療機関は、脳卒中患者本人又は家族に対し、市町村が行う在宅保健福祉サービスについて説明し、「保健福祉サービス利用同意届」（様式1-2）を渡す。

在宅保健福祉サービスを希望する患者本人又は家族は、所要事項を記入し、「保健福祉サービス利用同意届」（様式1-2）を宮崎県健康づくり推進センターへ速やかに送付する。

#### (2) 登録の管理及び保存

送付された登録票及び利用同意届は宮崎県健康づくり推進センターで登録・管理する。

データの分析は宮崎県健康づくり推進センターが行い、その結果を健康増進課に情報提供するものとする。

健康増進課は、宮崎県健康づくり推進センターから情報提供された分析結果を県医師会、各市町村、保健所等へ情報提供するものとする。

### (3) 医療機関との連絡調整

宮崎県健康づくり推進センターは、医療機関別の登録件数を集計し、管轄保健所及び健康増進課に毎月末に報告する。

保健所は、宮崎県健康づくり推進センターから報告された医療機関別登録件数をもとに、登録件数の動態を把握し、状況に応じて管轄内医療機関との連絡調整を行う。

### (4) 市町村への支援依頼

宮崎県健康づくり推進センターは、在宅保健福祉サービス利用同意届のあった患者の情報を、患者居住地の市町村へ毎週1回送付する。

### (5) 保健福祉サービスの提供

市町村は、宮崎県健康づくり推進センターから提供された患者の情報をもとに訪問指導等の保健福祉サービスを提供する。

### (6) 訪問指導状況の把握

市町村は、情報提供を受けた後、状況に応じ家庭訪問を実施し、その結果を記入した「患者調査票」(様式2)を、患者又は家族の同意を得た上で宮崎県健康づくり推進センターに情報受理後概ね1か月以内に送付する。

なお、患者調査票作成については、患者調査票記載方法にもとづき記入すること。

宮崎県健康づくり推進センターは、市町村から提出される「患者調査票」(様式2)の情報をもとに登録情報と合わせて脳卒中の疫学的解析を行う。

## 6 成人病検診管理指導協議会成人病登録・評価部会

県は、本事業の実施状況及び集計・解析した結果について宮崎県成人病検診管理指導協議会成人病登録・評価部会に報告し、当部会は事業の評価を行う。

## 7 プライバシーの保護

本事業の関係者は、患者のプライバシーの保護に十分留意し、個人情報部外者に漏洩することがないように、秘密厳守に徹するものとする。

### 附 則

- 1 この要領は平成16年4月21日から適用する。
- 2 宮崎県脳卒中情報システム事業実施要領は、平成16年3月31日限り廃止する。
- 3 この要領は平成17年1月1日から適用する。
- 4 この要領は平成17年7月1日から適用する。